図書目録

2020

樹村房
JUSONBO

もくじ

新刊のご案内……1

＊

図書館……5

学校図書館……54

博物館……64

▶ご注文について

・この目録中の価格は，2020年５月末の在庫品，および近刊書についてのものです。重版の際，定価を変更することがあります。その節はご了承ください。なお，表示価格はすべて本体価格です。

・ご注文は，お近くの書店を通じてお願いいたします。また，小社のウェブサイトからもご購入いただけます。ご購入方法は，ウェブサイトよりご確認ください。

・テキストとしてのご採用検討見本は，直接小社にご連絡ください。

▶小社の情報発信について

・小社では，情報発信のためにTwitterアカウント（@jusonbo）を運営しています。ウェブサイトと併せてご確認ください。

株式会社 樹村房
JUSONBO

〒112-0002
東京都文京区小石川５-11-７
Tel. 03-3868-7321　Fax. 03-6801-5202
振替口座：00190-3-93169
URL　http://www.jusonbo.co.jp/
E-mail　webinfo@jusonbo.co.jp

ISBN978-4-88367-333-9

図書館情報学基礎資料 第3版

今　まど子・小山憲司　編著
鑓水三千男
桑田てるみ
原田智子

A5判・並製　154頁　本体1,000円＋税
初版2016年　第二版2019年　第三版2020年

■『図書館学基礎資料』（1990年刊）を基に，「現代図書館情報学シリーズ」（全12巻）を補う基本的な資料およびACRONYMS，基本用語解説，小年表等で構成。各種図書館関係者のための必携書。

〈主な内容〉

Ⅰ　関係法令　日本国憲法／教育基本法／社会教育法／図書館法／図書館法施行規則／国立国会図書館法／学校図書館法／学校図書館司書教諭講習規程／子どもの読書活動の推進に関する法律／文字・活字文化振興法／著作権法／著作権法施行令／地方自治法／地方教育行政の組織及び運営に関する法律／生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律／障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律

Ⅱ　図書館に関する宣言・綱領など　ユネスコ公共図書館宣言／ユネスコ・国際図書館連盟共同学校図書館宣言／図書館の権利宣言／図書館の五法則／図書館の自由に関する宣言／図書館員の倫理綱領／図書館の設置及び運営上の望ましい基準

Ⅲ　ACRONYMS（頭字語・略語）

Ⅳ　基本用語解説

Ⅴ　その他資料　本の各部の名称と種類／紙と書籍・雑誌の大きさ／洋書の大きさと名称／目録／日本十進分類法 第2次区分表／記録の歴史

Ⅵ　図書館情報学に関するレファレンスブックス

Ⅶ　図書館・図書館情報学小年表

ISBN978-4-88367-338-4

8 改訂 図書館情報資源概論

岸田和明　編著
小山憲司
平野英俊
村上篤太郎

A5判・並製　171頁　本体2,000円＋税
第二版2020年

■初版刊行後，電子ジャーナルや電子書籍の発展と普及によって生じたバランスの変化を踏まえ，この改訂版では，「紙と電子のハイブリッド」を基本的な前提として，図書館情報資源について解説している。また，新しいサービスや技術，新たな組織の設立や改編，関連する出版物の新刊や廃刊などに関して，内容的な更新に努めた。

〈主な内容〉

1章　図書館情報資源とは何か　図書館情報資源の収集・提供・保存／図書館情報資源としての出版物／記録メディアの種類／ネットワーク情報資源／図書館情報資源の拡大

2章　図書館情報資源の種類と特質　有形出版物としての「図書館資料」／無形出版物としてのネットワーク情報資源／政府刊行物と地域資料／人文・社会・自然科学，および生活分野の情報資源と特性

3章　図書館情報資源の収集とコレクション構築　コレクション構築とそのプロセス／資料選択のプロセス／資料収集のプロセス／資料の蓄積・保管のプロセス／コレクションの評価・再編のプロセス

4章　情報の生産・流通と図書館　出版・流通・印刷／日本における出版・流通の仕組み／日本の商業出版と流通の状況

ISBN978-4-88367-322-3

教科書の中の知識
テキストの計量情報学的分析

浅石卓真

A5判・上製　191頁　本体4,000円＋税
初版2020年

■本書は，教科書を対象として，文献上での知識の編成のされ方を定量的に分析した研究書である。図書館情報学がさまざまな学問分野と隣接した学際的分野であることから，言語学，コンピュータ科学，教育学等の研究成果を十分に活用して論を進めている。

〈主な内容〉

第1章　分析枠組み
第2章　分析対象
第3章　概念の量
第4章　概念の出現状況
第5章　概念の出現過程
第6章　概念体系とその形成過程
第7章　分野・学年・時代別の特徴の解釈

ISBN978-4-88367-339-1

9 三訂 情報資源組織論

田窪直規　編著
飯野勝則
小林康隆
原田智子
山﨑久道
渡邊隆弘

A5判・並製　232頁　本体2,100円＋税
第三版2020年

■わかりやすい記述とともに各章間の連携にも十分配慮した，初学者向けテキストの決定版。2016年の『改訂 情報資源組織論』刊行後に情報資源組織の世界で起こった種々の動きを反映している。最新の内容とするべく各種情報の更新をはかり，また，NCR2018へ対応した。NCR と BSH の用語体系の異なりにも留意し，両者の用語の理解が進むよう工夫している。巻末には「NCR2018によるデータ作成事例」を掲載。

〈主な内容〉

1章　情報資源組織：その目的・意義と概要
2章　目録法
3章　書誌データ・メタデータと情報通信技術
4章　主題組織法
5章　分類法
6章　語による主題組織法：自然語，シソーラス，件名標目表
7章　書誌コントロール
8章　（補章）索引・抄録
資料　NCR2018によるデータ作成事例

ISBN978-4-88367-343-8

分類法キイノート

日本十進分類法［新訂10版］対応 第３版補訂

宮沢厚雄

B５判・並製　104頁　本体1,500円＋税
初版2015年　増補第二版2017年　第三版2019年
第三版補訂2020年

■『日本十進分類法』新訂10版に基づいた，分類法の初歩を学ぶための解説及び演習書。「情報資源組織演習」の授業で用いられることを前提に，半期15回で学べるように構成した。図書館の現場へ向けた各種講習会のテキストにも適した内容となっている。より解説を充実させるとともに，各章掲載の演習問題も拡充した第３版補訂。

〈主な内容〉

1　はじめに　分類記号の位置付け
2　主題分析⑴　分類記号付与の基本手順
3　主題分析⑵　本表（細目表）と階層構造
4　主題分析⑶　主題の特定と相関索引
5　補助表⑴　形式区分
6　補助表⑵　地理区分・海洋区分
7　補助表⑶　言語区分・言語共通区分
8　補助表⑷　文学共通区分・地域的論述の細区分・その他の固有補助表
9　補助表に関する総合演習問題
10　分類規程⑴　複数主題（対等と相互作用）
11　分類規程⑵　複数主題（重点処置）と原著作・関連著作
12　分類規程⑶　伝記
13　分類規程に関する総合演習問題
14　分類法に関する総合演習問題
15　請求記号　所蔵事項としての分類記号

ISBN978-4-88367-336-0

公立図書館における指定管理者制度

導入館と非導入館が提供するサービスの比較

水沼友宏

A５判・上製　177頁　本体3,800円＋税
初版2020年

■本書は，日本の公立図書館に関する包括的データを用いてマクロな分析を行うことにより，「指定管理者制度」の導入館と非導入館の差異を明らかにする。それにより，「指定管理者制度を導入した図書館の姿」を示し，多方面からの見解等と突き合わせて考察する。

〈主な内容〉

第１章　本研究の背景と目的
第２章　公立図書館における指定管理者制度
第３章　カーリルを用いた所蔵図書・貸出状況の分析
第４章　レファレンスサービスの分析
第５章　各種利用量，開館状況，館長に関する分析
第６章　おわりに

ISBN978-4-88367-340-7

検索スキルをみがく 第2版

検索技術者検定3級 公式テキスト

一般社団法人 情報科学技術協会　監修
原田智子　編著
吉井隆明
森美由紀

B5判・並製　147頁　本体1,800円＋税
初版2018年　第二版2020年

■情報科学技術協会が実施する「検索技術者検定３級」の公式テキスト。情報検索に関する基礎知識，情報資源の種類やその組織化のほか，検索エンジンの特徴・仕組みを解説し，知っていると便利なネットワーク情報資源を紹介している。知的財産権，特に情報を扱ううえで重要な著作権についても詳述。また，コンピュータおよび情報セキュリティの基礎知識を学ぶことができる。検索の基本的知識を学び，より効果的な検索をするためのスキルを得ることができるよう企画・編集した。各種情報資源の更新を中心に，最新の情報にアップデートした第２版。巻末には用語解説を掲載。

〈主な内容〉

１章　情報検索
２章　情報資源と情報サービス機関
３章　ネットワーク情報資源の検索と種類
４章　知的財産権
５章　ネットワーク社会と情報セキュリティ
用語解説

ISBN978-4-88367-341-4

プロの検索テクニック 第2版

検索技術者検定2級 公式推奨参考書

一般社団法人 情報科学技術協会　監修
原田智子　編著
小河邦雄
清水美都子
丹　一信
藤井昭子

近刊

B5判・並製

■情報科学技術協会が実施する「検索技術者検定２級」の公式推奨参考書。情報検索の歴史と基礎知識，各専門分野情報資源の種類・特徴，得られた情報の管理・分析のための技術を解説。また，著作権をふくむ知的財産権や，コンピュータ・ネットワークのセキュリティについても言及している。信頼に足る質の高い情報を入手するためのテクニック，そして得た情報を利活用するためのスキルを学ぶことができるように企画・編集した。各種情報資源の更新を中心に，最新の情報にアップデートした第２版。

〈主要目次〉

１章　情報検索の技法とインフォプロ
２章　データベースと情報サービス機関
３章　専門分野別の情報資源の内容とその検索
４章　情報の管理・分析と知的財産
５章　コンピュータ，ネットワークと情報セキュリティに関する知識

高山正也・植松貞夫　監修

現代図書館情報学シリーズ
―全12巻―

わが国において，図書館学，図書館情報学が本格的に大学で教育・研究されるのは，1950年公布の「図書館法」による司書養成制度を受けた1951年からであった。現在，それから数えて半世紀以上の歴史が刻まれている。この間，図書館を取り巻く社会，経済，行政，技術等の環境は大きく変化し，それに応じて「図書館法」と「図書館法施行規則」は逐次改定されてきた。当然，その時代の要請をうけ司書養成科目も数度にわたって改変をみている。

小社では，1980年より「図書館学シリーズ」（全９巻）を刊行，その後，2000年の「図書館法施行規則」の改正によるカリキュラムの変更に対応した「新・図書館学シリーズ」（全12巻）を刊行し好評を博してきた。

2008年６月，「図書館法」の改正が行われ「大学において文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したもの」が司書となる資格を有すると新たに定められた。「大学における図書館に関する科目」が明確化されたのである。

そして，2010年４月の「図書館法施行規則」の改正において司書資格取得の新たな科目構成と単位数による省令科目が決定され，2012年４月より実施される運びとなった。

そこで，この改定・施行にあたり，「新・図書館学シリーズ」を「現代図書館情報学シリーズ」と改称して新発足させた。本シリーズは一新された司書養成課程の内容に即応しつつ，さらに最新の情報を盛り込んで，資格取得に向けた標準的テキスト群をめざして刊行するものである。

ISBN978-4-88367-201-1

1 図　書　館　概　論

高山正也・岸田和明　編集
逸村　裕
渋谷嘉彦
平野英俊

A5判・並製　195頁　本体2,000円＋税
初版2011年

■デジタル環境の進化が激しい昨今，図書館は，社会情報化の基盤としても期待されている。そこで働く司書は，日本の図書館を主導的に指導・管理するために生まれた知的専門職である。本書では，司書の知的基盤である，図書館の意義や機能，種類，史的発展，図書館組織の運営，図書館専門職の条件，さらには図書館情報学の関連・類縁学術分野の理論の紹介等，図書館情報学の内容を，あるべき水準で習得できるよう記述した。

〈主な内容〉

1章　図書館の意義と機能
2章　図書館の種類
3章　図書館の成立と展開
4章　図書館の経営と組織
5章　図書館に関係する機関・団体
6章　図書館を支える諸学問
7章　将来の展望
［資料］公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準／図書館法／国立国会図書館法（抄）／ユネスコ公共図書館宣言　1994年

ISBN978-4-88367-271-4

1 改訂 図　書　館　概　論

高山正也・岸田和明　編著
逸村　裕
平野英俊

A5判・並製　209頁　本体2,000円＋税
第二版2017年

■司書は，日本の図書館を指導・管理するための専門職である。本書は，司書の知的基盤である，図書館の意義や機能，種類，史的発展，図書館組織の運営，図書館専門職の条件，さらには図書館情報学の関連・類縁学術分野の理論の紹介等，図書館情報学の内容をあるべき水準で習得できるよう記述した。改訂にあたっては，図書館を取り巻く環境の変化に対応し，記述内容の更新・向上を図った。

〈主な内容〉

1章　図書館とその歴史
2章　図書館の機能とサービス
3章　公共図書館
4章　公共図書館以外の各種図書館
5章　組織としての図書館
6章　図書館に関係する機関・団体
7章　将来の展望
付章　図書館を支える諸学問
［資料］図書館の設置及び運営上の望ましい基準／図書館法／国立国会図書館法（抄）／ユネスコ公共図書館宣言　1994年

ISBN978-4-88367-202-8

2 図書館制度・経営論

糸賀雅児・薬袋秀樹　編集
市川恵理
内野安彦
荻原幸子
桑原芳哉
高山正也
鑓水三千男

A5判・並製　216頁　本体2,000円＋税
初版2013年

■図書館の「制度」「経営」という実務的な内容を，最新の法規・基準の紹介と経営の具体例を随所に織り込みながら平易に解説。司書課程のテキスト及び，図書館の実務経験を積んだ有資格者の学び直しにも有用な書。

〈主な内容〉

序章　図書館における制度と経営
Ⅰ部　制度論
1章　図書館制度の概観
2章　日本国憲法，教育基本法，地方自治法等
3章　図書館法
4章　他館種の図書館に関連する法規
5章　子どもの読書活動，文字・活字文化の振興に関連する法規
6章　図書館のサービス・経営に関連する法規
7章　図書館政策
Ⅱ部　経営論
1章　図書館の公共性
2章　公共経営としての図書館経営
3章　図書館の組織と職員
4章　図書館の財政と予算
5章　図書館における計画とマーケティング
6章　図書館の経営評価
7章　図書館の管理形態の多様化

ISBN978-4-88367-203-5

3 図書館情報技術論

杉本重雄　編集
阪口哲男
永森光晴
原田隆史
藤田岳久

A5判・並製　208頁　本体2,000円＋税
初版2014年

■ネットワークが情報流通の基盤となっている現代では，図書館においても情報技術を活用した上質なサービスを提供することが求められている。本書では，コンピュータやネットワーク等の基本的な事項はもちろん，図書館業務や情報検索等の情報サービスの場面で必要となる技術についても解説。図書館情報技術の未来について考える力を養うことを目標に記述している。

〈主な内容〉

1章　情報技術と図書館
2章　コンピュータとネットワークの基礎知識
3章　インターネットを利用した情報の発信
4章　電子文書と電子出版，電子書籍
5章　図書館システム
6章　ネットワーク情報資源とメタデータ
7章　図書館サービスにおけるネットワーク情報資源の利用
8章　図書館の情報システムの安全性と信頼性
9章　ネットワーク社会の中での図書館サービス

ISBN978-4-88367-204-2

4 図書館サービス概論

宮部頼子　編集
逸村　裕
荻原幸子
齋藤泰則
松本直樹
宮原志津子

A5判・並製　214頁　本体2,000円＋税
初版2012年

■図書館は，それぞれが独自の文化的・地域的・社会的な背景を有している。そのため，図書館サービスを行うにはそれらを効果的に反映した理論・思想が必要である。すべての人々が，図書館を媒介として等しく必要な知識・情報を入手し，それによって豊かな生活を享受できるようになるためには図書館は何をすべきかについて，本書を通して，読者が考えを深めていけるように配慮して記述した。

〈主な内容〉

1章　図書館サービスの意義と理念
2章　公共図書館サービスの変遷
3章　図書館サービスの種類と方法
4章　資料提供サービス
5章　情報提供サービス
6章　利用対象別サービス
7章　図書館サービスとコミュニケーション
8章　図書館サービスと著作権
9章　図書館サービスの協力と連携
10章　図書館サービスの課題と展望

ISBN978-4-88367-294-3

4 改訂 図書館サービス概論

高山正也・村上篤太郎　編著
青柳英治
逸村　裕
松本直樹
宮原志津子

A5判・並製　237頁　本体2,000円＋税
第二版2019年

■今日は，デジタル技術による時間空間をも超越するコミュニケーションの時代へという大きなパラダイムシフトの最中にあるといえる。このような社会環境のもとで求められる図書館サービスのあり方に配慮し，内容構成を見直した改訂版。

〈主な内容〉

1章　図書館サービスの意義と理念
2章　公共図書館サービスの変遷
3章　図書館サービスとコンプライアンス
4章　資料提供サービス
5章　情報提供サービス
6章　図書館サービスの協力と連携
7章　課題解決支援サービス
8章　図書館利用に障害のある人へのサービス
9章　超高齢社会における図書館高齢者サービス
10章　利用者とのコミュニケーション
11章　図書館サービスの課題と展望

ISBN978-4-88367-205-9

5 情報サービス論

山崎久道　編集
大庭一郎
渋谷嘉彦
杉江典子
原田智子
松下　鈞
村上篤太郎

A5判・並製　209頁　本体2,000円＋税
初版2012年

■現代の図書館では，資料提供のみでなく情報提供にも軸足をおいた機動的で充実した情報サービスが求められる一方，検索エンジンにはない付加価値のあるサービスの提供が課題となっている。本書は，図書館における情報環境の変化，情報サービスの意義，種類と特徴，レファレンスサービスの運営方法・課題，データベースでの検索，情報資源の特質や構成・種類，発信型情報サービス，利用者教育の動向について記述した。図書館を取り巻く環境条件の把握と，適切な情報サービスを構想・評価する思考力のために活用してほしい。

〈主な内容〉

1章　情報社会と図書館
2章　図書館による情報サービスの意義と実際
3章　レファレンスサービスの理論と実際-1
4章　レファレンスサービスの理論と実際-2
5章　情報検索とは何か
6章　発信型情報サービスの展開
7章　利用者教育の現状と展望
8章　各種情報源の特徴と利用法

ISBN978-4-88367-295-0

5 改訂 情報サービス論

山崎久道・原田智子　編著
小山憲司
杉江典子
村上篤太郎

A5判・並製　239頁　本体2,000円＋税
第二版2019年

■図書館における情報環境の変化，情報サービスの意義，種類と特徴，レファレンスサービスの運営方法・課題，データベースでの検索，情報資源の特質や構成・種類，発信型情報サービス，利用者教育の動向について記述した。図書館の環境条件の把握と，適切な情報サービスを構想する力を身につけることができるよう編集。初版刊行後の情報サービスを取り巻く環境の変化に対応し，内容の充実を図った改訂版。

〈主な内容〉

1章　情報社会と図書館
2章　図書館による情報サービスの意義と実際
3章　レファレンスサービスの理論と実際-1：情報探索行動とレファレンスプロセス
4章　レファレンスサービスの理論と実際-2：レファレンスサービスの実施にかかわる具体的問題
5章　情報検索サービスの理論と方法
6章　発信型情報サービスの展開
7章　利用教育の現状と展望
8章　各種情報資源の特徴と利用法

ISBN978-4-88367-206-6

6 児童サービス論

植松貞夫・鈴木佳苗　編集
岩崎れい
河西由美子
高桑弥須子
平澤佐千代
堀川照代

A5判・並製　191頁　本体2,000円＋税
初版2012年

■児童サービスの理論面・技術面・実践面に関する基礎的な内容，および現状と課題を体系的に解説した一冊。巻末には豊富な資料も掲載。

〈主な内容〉

1章　読書の意義
2章　児童サービスの意義と歴史
3章　児童サービスの種類と内容
4章　児童サービスの管理・運営
5章　児童資料の種類と特性
6章　乳幼児サービス
7章　ヤングアダルトサービス
8章　学校図書館へのサービス
9章　地域と公共図書館
10章　児童サービスの課題と展望
［資料］　子どもの読書活動の推進に関する法律／ユネスコ公共図書館宣言　1994年／大阪府立夕陽丘図書館　児童書資料（作品類）選択基準／大阪市立中央図書館　資料収集方針（抜粋）／倉吉市立図書館　ヤングアダルト資料選定基準／ブックスタート　赤ちゃん絵本リスト

ISBN978-4-88367-207-3

7 情報サービス演習

原田智子　編集
江草由佳
小山憲司

A5判・並製　213頁　本体2,000円＋税
初版2012年

■信用にたる情報の獲得に必要な知識と技術を学べるよう編集。信頼性の高いレファレンスサービスを行うことができる図書館司書の養成に向けて，実践的教育を意識して記述した。

〈主な内容〉

Ⅰ部　情報サービス演習の設計から準備まで
1章　情報サービスの設計と評価
2章　情報サービス演習の準備
Ⅱ部　情報サービス演習の実際
3章　情報資源の探し方
4章　Web ページ，Web サイトの探し方
5章　図書情報の探し方
6章　雑誌および雑誌記事の探し方
7章　新聞記事の探し方
8章　言葉・事柄・統計の探し方
9章　歴史・日時の探し方
10章　地理・地名・地図の探し方
11章　人物・企業・団体の探し方
12章　法律・判例・特許の探し方
13章　Ⅱ部に関する演習問題
Ⅲ部　情報サービスのための情報資源の構築と評価
14章　レファレンスコレクションの整備
15章　発信型情報サービスの構築と維持管理

ISBN978-4-88367-267-7

7 改訂 情報サービス演習

原田智子　編著
江草由佳
小山憲司

A5判・並製　221頁　本体2,000円＋税
第二版2016年

■ウェブ情報資源，レファレンスブックスの全面的な見直しを行い，演習問題も更新した改訂版。情報発信時代の図書館に必要な情報サービスを，実践的に学ぶことができるように編集した。

〈主な内容〉

Ⅰ部　情報サービス演習の設計から準備まで
1章　情報サービスの設計と評価
2章　情報サービス演習の準備
Ⅱ部　情報サービス演習の実際
3章　情報資源の探し方
4章　ウェブページ，ウェブサイトの探し方
5章　図書情報の探し方
6章　雑誌および雑誌記事の探し方
7章　新聞記事の探し方
8章　言葉・事柄・統計の探し方
9章　歴史・日時の探し方
10章　地理・地名・地図の探し方
11章　人物・企業・団体の探し方
12章　法律・判例・特許の探し方
13章　Ⅱ部に関する演習問題
Ⅲ部　情報サービスのための情報資源の構築と評価
14章　レファレンスコレクションの整備
15章　発信型情報サービスの構築と維持管理

ISBN978-4-88367-208-0

8 図書館情報資源概論

高山正也・平野英俊　編集
岸田和明
岸　美雪
小山憲司
村上篤太郎

A5判・並製　192頁　本体2,000円＋税
初版2012年

■図書館情報資源について，文字による記録から，映像・音響，さらには印刷・出版から電子・ネットワーク情報資源まで幅広く，現在から近未来へ至る変遷を含めて概観し，図書館での取り扱いに言及。また，図書館コレクションの編成・構築の在り方，情報資源のライフサイクルにおける図書館の位置づけを明確にした。

〈主な内容〉

はじめに：図書館の仕事と「図書館情報資源概論」の範囲
1章　図書館情報資源とは何か　有形出版物としての図書館情報資源／無形出版物としての図書館情報資源：ネットワーク情報資源
2章　図書館情報資源の種類と特質　有形出版物としての「図書館資料」／無形出版物としてのネットワーク情報資源／政府刊行物と地域資料／人文・社会・自然科学，および生活分野の情報資源と特性
3章　図書館情報資源の収集とコレクション構築　コレクション構築とそのプロセス／資料選択のプロセス／資料収集のプロセス／資料の蓄積・保管のプロセス／コレクションの評価・再編のプロセス
4章　情報資源の生産・流通と図書館　情報資源の生産としての出版／日本の商業出版と流通／学術出版と円滑な流通促進の取り組み／図書館蔵書のデジタル化／情報資源の生産・流通と図書館コレクション利用の権利

ISBN978-4-88367-338-4

8 改訂 図書館情報資源概論

岸田和明　編著
小山憲司
平野英俊
村上篤太郎

A5判・並製　171頁　本体2,000円＋税
第二版2020年

■初版刊行後，電子ジャーナルや電子書籍の発展と普及によって生じたバランスの変化を踏まえ，この改訂版では，「紙と電子のハイブリッド」を基本的な前提として，図書館情報資源について解説している。また，新しいサービスや技術，新たな組織の設立や改編，関連する出版物の新刊や廃刊などに関して，内容的な更新に努めた。

〈主な内容〉

1章　図書館情報資源とは何か　図書館情報資源の収集・提供・保存／図書館情報資源としての出版物／記録メディアの種類／ネットワーク情報資源／図書館情報資源の拡大

2章　図書館情報資源の種類と特質　有形出版物としての「図書館資料」／無形出版物としてのネットワーク情報資源／政府刊行物と地域資料／人文・社会・自然科学，および生活分野の情報資源と特性

3章　図書館情報資源の収集とコレクション構築　コレクション構築とそのプロセス／資料選択のプロセス／資料収集のプロセス／資料の蓄積・保管のプロセス／コレクションの評価・再編のプロセス

4章　情報の生産・流通と図書館　出版・流通・印刷／日本における出版・流通の仕組み／日本の商業出版と流通の状況

ISBN978-4-88367-209-7

9 情報資源組織論

田窪直規　編集
小林康隆
原田隆史
山﨑久道
山本　昭
渡邊隆弘

A5判・並製　209頁　本体2,000円＋税
初版2011年

■新省令科目で，従来の「資料組織概説」から改名された「情報資源組織論」の内容を網羅し，かつ旧科目の事項も網羅した。前書の『三訂資料組織概説』の刊行以降に大きな動きのあった記述目録法において，「国際目録原則」の策定，「RDA」の刊行について解説。動きの激しい情報通信技術の最新動向にも触れ，最新情報を盛り込んだテキスト。大学の教科書として，初学者が読んでもわかりやすく，考え方や背景的な知識が身につくように留意して記述した。

〈主な内容〉

1章　情報資源組織：その目的・意義と概要
2章　目録法
3章　主題組織法
4章　分類法
5章　語による主題組織法：自然語，シソーラス，件名標目表
6章　情報通信技術と情報資源組織
7章　書誌コントロール
8章　（補章）索引・抄録

ISBN978-4-88367-259-2

9 改訂 情報資源組織論

田窪直規　編著
岸田和明
小林康隆
時実象一
山﨑久道
渡邊隆弘

A5判・並製　201頁　本体2,000円＋税
第二版2016年

■初版にあたる『情報資源組織論』の刊行から5年が経過，この間に情報資源組織の世界で起こった種々の動きを反映した改訂版が完成。NDC新訂10版への対応，RDAへの踏み込んだ言及，書誌情報・典拠情報のLOD化についての解説に加え，MARCフォーマットに代わるものとして提案されているBIBFRAMEについても触れ，最新の内容としている。わかりやすい記述とともに各章間の連携にも十分配慮した，初学者向けテキストの決定版。

〈主な内容〉

1章　情報資源組織：その目的・意義と概要
2章　目録法
3章　情報通信技術を活用した書誌情報とメタデータの作成・提供
4章　主題組織法
5章　分類法
6章　語による主題組織法：自然語，シソーラス，件名標目表
7章　書誌コントロール
8章　（補章）索引・抄録

ISBN978-4-88367-339-1

9 三訂 情報資源組織論

田窪直規　編著
飯野勝則
小林康隆
原田智子
山﨑久道
渡邊隆弘

A5判・並製　232頁　本体2,100円＋税
第三版2020年

■わかりやすい記述とともに各章間の連携にも十分配慮した，初学者向けテキストの決定版。2016年の『改訂 情報資源組織論』刊行後に情報資源組織の世界で起こった種々の動きを反映している。最新の内容とするべく各種情報の更新をはかり，また，NCR2018へ対応した。NCRとBSHの用語体系の異なりにも留意し，両者の用語の理解が進むよう工夫している。巻末には「NCR2018によるデータ作成事例」を掲載。

〈主な内容〉

1章　情報資源組織：その目的・意義と概要
2章　目録法
3章　書誌データ・メタデータと情報通信技術
4章　主題組織法
5章　分類法
6章　語による主題組織法：自然語，シソーラス，件名標目表
7章　書誌コントロール
8章　（補章）索引・抄録
資料　NCR2018によるデータ作成事例

ISBN978-4-88367-210-3

10 情報資源組織演習

小西和信・田窪直規　編集
川村敬一
小林康隆
時実象一
鴇田拓哉
松井純子
渡邊隆弘

A5判・並製　263頁　本体2,000円＋税
初版2013年

■情報資源組織を学ぶ際の演習書。図書館司書が「情報資源の善き利用者」となるために必要な，情報資源組織の理論や知識，技術を実践的に習得できる。各章の演習問題は，関連の参考図書がなくても解くことができるように作成。シリーズ第9巻『情報資源組織論』と連携を図っている。

〈主な内容〉

Ⅰ部　目録編
1章　目録法
2章　目録作成の実際：図書
3章　目録作成の実際：図書以外の資料
4章　目録作成の実際：書誌階層構造
5章　書誌ユーティリティによる目録作成
Ⅱ部　分類・件名編
6章　主題組織法
7章　分類作業の実際(1)
8章　分類作業の実際(2)
9章　件名作業の概要
Ⅲ部　応用編
10章　ネットワーク情報資源のメタデータ
11章　索引・抄録作成法

ISBN978-4-88367-280-6

10 改訂 情報資源組織演習

小西和信・田窪直規　編著
川村敬一
小林康隆
時実象一
鴇田拓哉
松井純子
渡邊隆弘

A5判・並製　263頁　本体2,000円＋税
第二版2017年

■『日本十進分類法』新訂10版に対応した改訂版。情報資源組織の理論を実践的に身につけるための教科書。初版の方針を踏襲し，各章の演習問題は，関連の参考図書がなくても解くことができるように作成。シリーズ第9巻『改訂 情報資源組織論』と連携を図っている。

〈主な内容〉

Ⅰ部　目録編
1章　目録法
2章　目録作成の実際：図書
3章　目録作成の実際：図書以外の資料
4章　目録作成の実際：書誌階層構造
5章　書誌ユーティリティによる目録作成
Ⅱ部　分類・件名編
6章　主題組織法
7章　分類作業の実際(1)
8章　分類作業の実際(2)
9章　件名作業の概要
Ⅲ部　応用編
10章　ネットワーク情報資源のメタデータ
11章　索引・抄録作成法

ISBN978-4-88367-211-0

11 図書・図書館史

佃　一可　編集
久野淳一
佐藤達生
鈴木良雄
呑海沙織
中田節子
山田真美

A5判・並製　226頁　本体2,000円＋税
初版2012年

■図書館の歴史理解のために,古代・中世・近世・近・現代のわが国における,「知識」「図書館」の輸入と発展について,時代背景を含めて記述した。

〈主な内容〉

Ⅰ編　古代知識の集積と図書館のはじまり
1章　知識集積の形・知識の蓄積
2章　ギリシャ思想と古代ローマの図書館
3章　古代中国の図書館
4章　インド・ナーランダ大学図書館と仏教伝播
5章　古代日本の図書館
Ⅱ編　中世社会の思想と図書館
6章　宗教図書館と大学
7章　宋・元代の図書館と中世日本の文庫
Ⅲ編　近世図書館思想の広がりと様々な図書館
8章　ルネッサンスと図書館思想
9章　近世日本の文庫活動
10章　明の永楽大典と清の四庫全書
Ⅳ編　近・現代社会と図書館
11章　近代社会と図書館
12章　日本の近代化と図書館
13章　20世紀の図書館
14章　第二次世界大戦後の日本社会の動きと図書館
15章　これからの図書館

ISBN978-4-88367-212-7

12 図書館施設論

植松貞夫

A5判・並製　186頁　本体2,000円＋税
初版2014年

■図書館活動・サービスを展開する“器”である図書館施設。その図書館施設について，地域計画，建設計画，構成要素等を解説した一書。司書資格取得を目指す学生に限らず，実際に建築の必要性に直面している図書館長や職員，教育委員会はじめ行政関係者，図書館建築に興味・関心を持つ人々など，幅広い読者を想定して記述した。

〈主な内容〉

1章　図書館機能とその建築
2章　地域計画
3章　図書館の建設
4章　図書館の建築計画
5章　館内環境の計画
6章　施設の維持管理・災害対策
7章　参考となる図書館建築

高山正也・植松貞夫　監修

現代図書館情報学シリーズ

—全12巻構成—

各巻Ａ５判　平均200頁　初版・改訂版 本体2,000円＋税／三訂版 本体2,100円＋税

1	改訂図書館概論	高山正也 岸田和明	編集
2	図書館制度・経営論	糸賀雅児 薬袋秀樹	編集
3	図書館情報技術論	杉本重雄	編集
4	改訂図書館サービス概論	高山正也 村上篤太郎	編集
5	改訂情報サービス論	山崎久道 原田智子	編集
6	児童サービス論	植松貞夫 鈴木佳苗	編集
7	改訂情報サービス演習	原田智子	編集
8	改訂図書館情報資源概論	岸田和明	編集
9	三訂情報資源組織論	田窪直規	編集
10	改訂情報資源組織演習	小西和信 田窪直規	編集
11	図書・図書館史	佃　一可	編集
12	図書館施設論	植松貞夫	著

高山正也・植松貞夫　監修

新・図書館学シリーズ

―全12巻―

明治中頃,わが国の高等・中等教育機関が整備されるに伴い,国民の知的要求が高まり，明治32(1899)年に「図書館令」が公布されて近代国家へと歩み出した。

戦後，昭和25(1950)年に公布された「図書館法」により，わが国の図書館は海外諸国に伍して発展し，図書館の司書は,「大学又は高等専門学校を卒業した者で，第６条の規定による司書の講習を修了したもの」と示された。

小社の「図書館学シリーズ」は，1980年，中村初雄 慶應義塾大学名誉教授・前島重方 國學院大學教授の監修により全９巻で刊行され，好評を博したが，2000年,「図書館法施行規則」の改正により，時代に即応する大幅なカリキュラムの変更が行われた。これに対応し，高齢の中村初雄先生に代わり，高山正也 慶應義塾大学教授をお迎えして「新・図書館学シリーズ」(全12巻）を刊行。

しかし，シリーズの完成を見ないまま前島重方先生は急逝され，2002年から始まった改訂シリーズの監修者は植松貞夫 図書館情報大学教授（現 筑波大学）におねがいして，2005年（第12巻を除き）改訂作業が完了した。

本シリーズは，中村初雄先生が「図書館学は実学である」と明言されて，執筆陣は，研究者・実務者など斯界の立派な方々である。必ずや図書館界に貢献できるものと確信している。

ISBN978-4-88367-081-9

1 改訂 図 書 館 概 論

植松貞夫　編集
志保田務
寺田光孝
永田治樹
薬袋秀樹
森山光良

A5判・並製　196頁　本体1,900円＋税
初版1998年　第二版2005年

■シリーズの第1巻として，図書館学の全体像を展望できるように構成され，生涯学習を大きく視野に入れ，青少年や障害者等へのサービス，経営と行政などを平易に記述。

〈主な内容〉

第1章　図書館の意義，果たす役割
第2章　図書館のしくみ
第3章　図書館の種類，その機能と課題
第4章　図書館に関する法律と行政
第5章　図書館協力とネットワーク
第6章　図書館の歴史
第7章　図書館職員と図書館専門団体
第8章　図書館学，図書館情報学
［資料］ユネスコ公共図書館宣言1994

ISBN978-4-88367-073-4

2 改訂 図 書 館 経 営 論

高山正也　編集
加藤修子
岸田和明
田窪直規
村田文生

A5判・並製　195頁　本体1,900円＋税
初版1997年　第二版2002年

■「図書館経営論」による教育のねらいは，生涯学習社会における図書館という視点を重視して，図書館経営にかかわる組織，管理・運営，各種計画について解説をすることにある。本書は，21世紀を迎え，新たな図書館の理念や思想を体現しうる図書館の経営を担う人たちの養成にふさわしい最新の内容に改訂した。

〈主な内容〉

第1章　図書館経営の意義
第2章　自治体行政と図書館
第3章　図書館業務の理論と実際
第4章　図書館の組織
第5章　図書館の職員
第6章　図書館の計画とマーケティング
第7章　図書館の施設整備計画
第8章　図書館ネットワークの形成
第9章　図書館業務・サービスの評価
［資料］　公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準／公立図書館情報ネットワークシステムの事例ほか

ISBN978-4-88367-082-6

3 改訂 図書館サービス論

高山正也　編集
池内　淳
齋藤泰則
阪田蓉子
宮部頼子

A5判・並製　198頁　本体1,900円＋税
初版1999年　第二版2005年

■省令科目名が「図書館活動」から「図書館サービス論」となった背景には，情報化が進み生涯学習社会に向かう時期に，図書館サービスの根幹が利用者への奉仕にあり，その多様な要求に的確に応えられるものであることへの期待がある。本書は，公共図書館のサービスに重点をおきながらも「館種別図書館サービス」の章を設けたほか，各章でも各館種にふれながら解説した。

〈主な内容〉

第1章　図書館サービスの意義と理念
第2章　図書館サービスの種類と方法
第3章　公共図書館におけるサービスの構造
第4章　館種別図書館サービスと図書館協力
第5章　利用対象別サービス
第6章　図書館サービスと著作権
第7章　図書館サービスの測定と評価
第8章　デジタル化技術の進展による図書館サービスの再構築
［資料］　公立図書館の任務と目標／公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準

ISBN978-4-88367-076-5

4 改訂 情報サービス概説

渋谷嘉彦　編集
大庭一郎
杉江典子
梁瀬三千代

A5判・並製　185頁　本体1,900円＋税
初版1998年　第二版2004年

■本書は，図書館における情報サービスの意義を明らかにし，「レファレンスサービス」「情報検索サービス」等について総合的に解説することを主眼としてまとめられた。改訂にあたり，メディアの転換が急速に進行しつつある現状において，各情報源の特性については理解を深める必要があるとの考えから，第7章として新しく加えた。

〈主な内容〉

第1章　情報サービスとはなにか
第2章　情報サービスの歴史と現状
第3章　情報サービスの実際――さまざまな情報サービス
第4章　情報検索と情報検索システム
第5章　情報サービスの組織と資源
第6章　情報探索行動とレファレンスプロセス
第7章　各種情報源の特徴と利用法
［資料］　情報消費者のための情報サービス：情報提供者のためのガイドライン／参考事務規程

ISBN978-4-88367-077-2

5 改訂 レファレンス サービス演習

木本幸子　編集
原田智子
堀込静香
三浦敬子

A5判・並製　202頁　本体1,900円＋税
初版1998年　第二版2004年

■「情報サービス概説」で学んだ理論的内容をふまえて，「情報検索演習」と共に情報サービスに関連する実際的な知識と技術を習得するための演習として編集。第Ⅰ部の基礎編は，レファレンスサービスの現場を想定した「演習」に必要最小限の知識と技能を養うため，内容を精選して設定。第Ⅱ部の応用編は，発展的で詳細な回答を演習。

〈主な内容〉

第1章　レファレンスサービスとレファレンスプロセス
第2章　演習の準備
第3章　レファレンスツールの種類と特性
第4章　レファレンス質問のタイプと情報源
第5章　レファレンスコレクションの構築と維持

ISBN978-4-88367-131-1

6 三訂 情報検索演習

原田智子　編集
江草由佳
小山憲司
澤井　清

A5判・並製　208頁　本体1,900円＋税
初版1998年　第二版2004年　第三版2006年

■初版刊行後6年間のインターネットと電子図書館の予想以上の進展に対応すべく，内容と構成を抜本的に改めた。情報検索における基本知識の習得に主眼をおきながら，具体的演習によりそれらの知識を定着させるという構成をとった。

〈主な内容〉

第1章　情報検索
第2章　データベース
第3章　検索エンジンとWeb情報資源
第4章　図書館・アーカイブの探し方
第5章　図書情報の探し方
第6章　雑誌記事・論文の探し方
第7章　新聞記事・ニュースの探し方
第8章　辞書・百科事典・地図の探し方
第9章　人物・企業・団体の探し方
第10章　特許・法令・判例・統計の探し方
［付］用語の解説

ISBN978-4-88367-079-6

7 改訂 図書館資料論

平野英俊　編集
岸　美雪
岸田和明
村上篤太郎

A5判・並製　193頁　本体1,900円＋税
初版1998年　第二版2004年

■図書館サービスにおける重要な要素は，資料とそれを収集構築したコレクションであり，図書館専門職の学習内容としてはこれらに関する理解が大切である。また，改訂にあたりネットワーク情報資源に関する記述と，出版をめぐる新しい動向についての記述を盛り込んだ。

〈主な内容〉

第1章　図書館資料とはなにか

第2章　図書館資料の種類と特質　図書／逐次刊行物／ファイル資料／マイクロ資料／視聴覚資料／ネットワーク情報資源ほか

第3章　図書館資料の収集とコレクション構築　コレクション構築とそのプロセス／資料選択のプロセス／資料収集のプロセス／資料の蓄積・保管のプロセス／コレクションの評価・再編のプロセス／電子的な情報資源と図書館コレクション

第4章　出版をめぐる動向と図書館の自由　出版と電子化／市場流通の中での書籍・雑誌／「知る自由」と「図書館の自由」

ISBN978-4-88367-075-8

8 改訂 専門資料論

戸田光昭　編集
金　容媛
澤井　清
玉手匡子
仁上幸治

A5判・並製　183頁　本体1,900円＋税
初版1998年　第二版2002年

■本書は「専門分野の特性」「主要文献の特性と種類」に重点をおいて解説した。専門分野の区分についても，自然科学と工学・工業技術を分離して独自の編成をとった。また，改訂にあたり，できるだけ最新の情報を取り入れるため，各分野ともデータの入れ替えも含め，不要なものは削除した。

〈主な内容〉

第1章　専門分野の特性　人文科学／社会科学／自然科学／工学・工業技術

第2章　主題文献の特性と種類　人文科学情報／社会科学情報／自然科学技術情報／工学・工学技術情報

第3章　主要な一次資料と二次資料　人文科学分野／社会科学分野／自然科学分野／工学・工業技術分野

第4章　専門資料とメディアの多様化　電子化時代の専門資料／メディアによる資料の区分／電子資料の動向／専門資料とネットワークの利用／電子図書館の可能性

ISBN978-4-88367-135-9

9 三訂 資料組織概説

田窪直規　編集
岡田　靖
小林康隆
村上泰子
山崎久道
渡邉隆弘

A5版・並製　199頁　本体1,900円＋税
初版1997年　第二版2002年　第三版2007年

■近年，資料組織の世界ではネットワーク情報資源への注目が高まり，この組織についてある程度踏み込んで触れることが要求されるようになってきた。また，日本目録規則1987年版の改訂３版も刊行されている。こうしたことを意識して，初学者が読んでわかる内容としながらも最新の情報を盛り込んで三訂版とした。

〈主な内容〉

第１章　資料組織：その目的・意義と概要
第２章　目録法　意義／考え方／目録法と目録規則／記述・標目と標準化／歴史と動向ほか
第３章　コンピューター技術と目録法　OPAC／MARC／目録作成ほか
第４章　主題組織法
第５章　分類法　基本原理／意義，役割：機能／種類／歴史／日本十進分類法／分類規程／分類作業と所在記号
第６章　語による主題検索：自然語，件名法，シソーラス
第７章　書誌コントロール　意義／歴史ほか
第８章　補章：文書館や博物館における資料組織

ISBN978-4-88367-136-6

10 三訂 資料組織演習

岡田　靖　編集
榎本祐希子
菅原春雄
野崎昭雄
渡部満彦

A5版・並製　183頁　本体1,900円＋税
初版1998年　第二版2002年　第三版2007年

■本書の改訂版が刊行されてから既に４年半が経過したことに伴い，「資料組織概説」の三訂作業に歩調を合わせるかたちで内容の大幅な変更を行った。なお，第Ⅲ部はインターネット利用が多くなったことを考慮して「外部データベースの利用」と名称変更した。

〈主な内容〉

[序説]
第１章　目録作成の必要性
第２章　分類・件名作業
[第Ⅰ部　目録編]
第１章　和書目録作成の実際—日本目録規則（NCR）1987年版改訂３版使用の場合
第２章　洋書目録作成の実際—AACRZ使用の場合
[第Ⅱ部　分類・件名編]
第１章　資料の主題決定
第２章　分類作業の実際—日本十進分類法（NDC）新訂９版使用の場合
第３章　件名作業の実際
[第Ⅲ部　外部データベースの利用]

ISBN978-4-88367-080-2

11 改訂 児童サービス論

中多泰子　編集
汐崎順子
宍戸　寛

A5判・並製　193頁　本体1,900円＋税
初版1997年　第二版2004年

■公共図書館は，乳幼児から高齢者まであらゆる世代の人々が，生涯にわたって利用する教育機関であり，子ども時代から図書館利用を習慣化することが望ましい。児童サービスは，図書館サービスの基盤であるとの認識で，その基礎知識から実際までを解説し，実践に役立つよう配慮した。初版刊行後6年の子どもの読書をめぐるわが国の状況の変化を踏まえて改訂した。

〈主な内容〉

第1章　子どもの読書と児童図書館
第2章　児童資料　種類と特性／選択と組織化
第3章　児童図書館サービス　意義および児童図書館員の専門性／児童室の企画，立案，運営，年間計画，施設，設備／読書への導入と展開
第4章　ヤングアダルト・サービス
第5章　子どものいる施設等との連携・協力
第6章　児童資料研究者に対するサービス
児童青少年の読書資料一覧

ISBN978-4-88367-013-0

12 図書及び図書館史

寺田光孝　編集
加藤三郎
村越貴代美

A5判・並製　230頁　本体1,900円＋税
初版1999年

■図書館の起源から今日まで，その発展の流れを概説し，通史の理解を第一とした。同時に，図書の歴史を，図書館の置かれている社会的・文化的文脈という広い意味に解して，時代のなかでの図書館または図書館機能を成立せしめている時代背景についても解説を加えた。

〈主な内容〉

［第Ⅰ部］　西洋の図書館の歴史
第1章　古代の図書館　　第2章　中世の図書館
第3章　近世の図書館　　第4章　近代の図書館
第5章　20世紀の図書館
［第Ⅱ部］　中国の図書の歴史
第1章　古代　―先秦から後漢まで―
第2章　中世　―魏晋南北朝から唐まで―
第3章　近世　―宋から清まで―
第4章　近現代　―民国以後―
［第Ⅲ部］　日本の図書館の歴史
第1章　古代の図書館　　第2章　中世の図書館
第3章　近世の図書館　　第4章　近代の図書館
第5章　現代の図書館

ISBN978-4-88367-015-4

資料分類法及び演習
第二版

今　まど子
西田俊子

A５判・並製　204頁　本体1,900円＋税（僅少）
初版1984年　第二版1999年

■司書課程における資料組織論の分類法を扱ったテキストである。第１部では，世界の分類法とその動向を系統的に解説した。その中では，わが国における韓国や中国文化に対する関心の高まりを考慮に入れ「韓国十進分類法」と「中国図書館図書分類法」にもふれた。第２部では，件名目録法をまとめ，第３部の演習編では，得られた知識が確実に定着するような演習問題を掲載。

〈主な内容〉

［第１部］　資料分類法
第１章　分類の理論
第２章　分類の歴史
第３章　現代の主要な分類法
第４章　分類作業
［第２部］　件名目録法
第１章　件名目録の理論
第２章　件名目録の歴史
第３章　主要件名標目表
第４章　件名作業
［第３部］　演習編

中村初雄・前島重方　監修

図書館学シリーズ

—全９巻—

1	改訂図書館通論	＊中村初雄　前島重方　高橋和子
2	改訂図書館資料論	＊古賀節子　加納正巳　渋川雅俊　平野英俊
3	改訂参考業務及び演習	＊森　睦彦　京藤松子　武田元次郎　渋谷嘉彦
4	改訂資料目録法及び演習	＊田辺　広　菅原春雄　牛崎　進
5	資料分類法及び演習	＊今まど子　近川澄子　河島正光　松戸保子
6	改訂図書館活動	＊前島重方　天野哲雄　金中利和　室伏　武
7	改訂青少年の読書と資料	＊友野玲子　豊口隆太郎　中多泰子　鮎沢　修
8	改訂情報管理 —情報の蓄積と検索—	＊牛島悦子　田中　功
9	図書館建築 —施設と設備—	＊植松貞夫　木野修造

＊印は，編集責任者
（全巻品切）

ISBN978-4-88367-333-9

図書館情報学基礎資料 第3版

今　まど子・小山憲司　編著
鑓水三千男
桑田てるみ
原田智子

A5判・並製　154頁　本体1,000円＋税
初版2016年　第二版2019年　第三版2020年

■『図書館学基礎資料』（1990年刊）を基に，「現代図書館情報学シリーズ」（全12巻）を補う基本的な資料およびACRONYMS，基本用語解説，小年表等で構成。各種図書館関係者のための必携書。

〈主な内容〉

Ⅰ 関係法令　日本国憲法／教育基本法／社会教育法／図書館法／図書館法施行規則／国立国会図書館法／学校図書館法／学校図書館司書教諭講習規程／子どもの読書活動の推進に関する法律／文字・活字文化振興法／著作権法／著作権法施行令／地方自治法／地方教育行政の組織及び運営に関する法律／生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律／障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律

Ⅱ 図書館に関する宣言・綱領など　ユネスコ公共図書館宣言／ユネスコ・国際図書館連盟共同学校図書館宣言／図書館の権利宣言／図書館の五法則／図書館の自由に関する宣言／図書館員の倫理綱領／図書館の設置及び運営上の望ましい基準

Ⅲ ACRONYMS（頭字語・略語）

Ⅳ 基本用語解説

Ⅴ その他資料　本の各部の名称と種類／紙と書籍・雑誌の大きさ／洋書の大きさと名称／目録／日本十進分類法 第2次区分表／記録の歴史

Ⅵ 図書館情報学に関するレファレンスブックス

Ⅶ 図書館・図書館情報学小年表

ISBN978-4-88367-274-5

改訂 図書館と情報技術
情報検索能力の向上をもめざして

田窪直規　編集
岡　紀子
田中邦英

B5判・並製　153頁　本体2,000円＋税
初版2013年　第二版2017年

■初学者に向けて編まれた「図書館情報技術論」の教科書及び参考書。図書館で活用される多様な情報技術を，平易な表現で解説した。最終章へ情報検索に関する解説を付し，「検索技術者検定3級」への備えができるよう留意して編集した。

〈主な内容〉

第1章　コンピュータの基礎
第2章　ネットワークの基礎
第3章　情報技術と社会・法律
第4章　データベースの仕組み
第5章　サーチエンジンの仕組み
第6章　コンピュータシステムの管理とセキュリティ
第7章　図書館の業務とIT
第8章　図書館と電子資料
第9章　デジタルアーカイブ
第10章　情報検索の理論と方法

ISBN978-4-88367-268-4

情　報　検　索　講　義

伊藤真理
上岡真紀子
松下　鈞

B５判・並製　122頁　本体1,300円＋税
初版2016年

■「自ら考え，自分なりの答えを出す力」を身につけるための，情報検索のワーク式教科書。直面している課題に対して，情報探索に有効なツールを効率よく利用し，得られた情報を適切に評価して解決に至るまでの一連の流れを，例題や演習問題などから実践的に学ぶことができる。
※本書は，授業での使用を前提とした講義用教科書です。詳細は，小社ウェブサイトの当該書籍のページをご覧ください。

〈主な内容〉

第１章　大学での学びと情報検索
第２章　情報源の種類と特徴
第３章　データベース検索のしくみ
第４章　基本的な検索戦略
第５章　ことばやことがらについて調べる
第６章　図書について調べる
第７章　図書の所蔵を調べる①
第８章　図書の所蔵を調べる②
第９章　雑誌記事を調べる
第10章　新聞記事を調べる
第11章　人物情報を調べる
第12章　政府刊行物を調べる
第13章　インターネット情報を調べる
第14章　デジタルアーカイブを調べる

ISBN978-4-88367-282-0

図書館業務に役立つ HTML・PHP 入門

Web サイト構築のための基礎を学ぶ

星野雅英

B５判・並製　203頁　本体2,100円＋税
初版2018年

■図書館情報システムの仕組みを実践的に学べる HTML・PHP の入門書。演習問題を中心に内容を構成し，随所に画面例・解答例等を示した。解答例を参照しながら演習問題に取り組むことで理解が進むように設計されている。「図書館情報技術論」「図書館特論」の教科書にも。

〈主な内容〉

第１編　HTML や PHP は難しくない／HTML 入門１：基本的なタグ／HTML 入門２：表の作成と簡単なリンク／HTML 入門３：基本的なリンク／HTML 入門４：特定場所へのリンク
第２編　PHP 入門１：PHP の基本−１／PHP 入門２：PHP の基本−２／PHP 入門３：パラメタの受け渡し
第３編　PHP 入門４・MySQL 入門１：DBMS と検索手順・SQL の概要／PHP 入門５・MySQL 入門２：SQL（SELECT 文）の詳細／PHP 入門６・MySQL入門３：処理手順とフローチャート
第４編　開発編１：OPAC の仕組み／開発編２：貸出システムの仕組み／開発編３：目録作成システムの仕組み／開発編４：簡略・詳細表示／開発編５：CSS とインラインフレームによる分割表示
付録

ISBN978-4-88367-262-2

図書館のアクセシビリティ
「合理的配慮」の提供へ向けて

野口武悟・植村八潮　編著
成松一郎
松井　進
中和正彦

A5判・並製　219頁　本体2,000円＋税
初版2016年

■誰にとっても使いやすい図書館の実現へ。2016（平成28）年4月から「障害者差別解消法」が施行され，国公立機関（図書館を含む）には「合理的配慮」の提供が義務化された。これを契機に図書館のアクセシビリティがいっそう向上することを期待し，本書では，すでに図書館界で取り組まれてきた基礎的環境整備や「障害者サービス」の実践に学びながら，図書館の構成要素ごとにアクセシビリティを高めるための考え方や具体例を紹介する。

〈主な内容〉

1章　図書館のアクセシビリティに関する基礎・基本
2章　図書館資料のアクセシビリティ
3章　図書館施設・設備のアクセシビリティ
4章　図書館サービスのアクセシビリティ
5章　図書館のアクセシビリティに関わる「人」をめぐって
6章　館種別の事例
〈巻末資料〉

ISBN978-4-88367-263-9

図書館の法令と政策
［2016年増補版］

後藤敏行

A5判・並製　111頁　本体1,000円＋税
初版2015年　増補版2016年

■現在，図書館界では法令や政策への関心が高まっている。本書は，図書館に関する法制度と政策を学ぶための教科書・副読本である。初版刊行後，障害者差別解消法の施行をはじめ，図書館を取り巻く環境は変化が急である。主に同法とそれに関する図書館運営につき加筆を行い，最新の内容とした。

〈主な内容〉

第1章　図書館法の逐条解説
第2章　図書館に関する法令　学校図書館法／国立国会図書館法／大学設置基準／身体障害者福祉法
第3章　図書館サービスに関連する法令　子どもの読書活動の推進に関する法律／文字・活字文化振興法／著作権法／個人情報の保護に関する法律等／障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律
第4章　図書館政策　はじめに／先駆的な図書館政策／近年の主な図書館政策
さらに学習するための文献紹介

ISBN978-4-88367-343-8

分類法キイノート

日本十進分類法［新訂10版］対応 第３版補訂

宮沢厚雄

Ｂ５判・並製　104頁　本体1,500円＋税
初版2015年　増補第二版2017年　第三版2019年
第三版補訂2020年

■『日本十進分類法』新訂10版に基づいた，分類法の初歩を学ぶための解説及び演習書。「情報資源組織演習」の授業で用いられることを前提に，半期15回で学べるように構成した。図書館の現場へ向けた各種講習会のテキストにも適した内容となっている。より解説を充実させるとともに，各章掲載の演習問題も拡充した第３版補訂。

〈主な内容〉

1　はじめに　分類記号の位置付け
2　主題分析(1)　分類記号付与の基本手順
3　主題分析(2)　本表（細目表）と階層構造
4　主題分析(3)　主題の特定と相関索引
5　補助表(1)　形式区分
6　補助表(2)　地理区分・海洋区分
7　補助表(3)　言語区分・言語共通区分
8　補助表(4)　文学共通区分・地域的論述の細区分・その他の固有補助表
9　補助表に関する総合演習問題
10　分類規程(1)　複数主題（対等と相互作用）
11　分類規程(2)　複数主題（重点処置）と原著作・関連著作
12　分類規程(3)　伝記
13　分類規程に関する総合演習問題
14　分類法に関する総合演習問題
15　請求記号　所蔵事項としての分類記号

ISBN978-4-88367-260-8

目録法キイノート

日本目録規則[1987年版改訂３版]対応

宮沢厚雄

Ｂ５判・並製　104頁　本体1,500円＋税
初版2016年

■本書は，『日本目録規則』1987年版改訂３版に基づいた，目録法（記述目録法）の初歩を学ぶための解説及び演習書である。司書養成課程における「図書館に関する課目」の授業で用いられることを前提に，豊富な例題と演習問題を掲載しながら，各章１コマ90分，全15章を半期15回で学べるように構成した。図書館の現場へ向けた各種講習会のテキストにも好適。

〈主な内容〉

1　はじめに
2　日本目録規則
3　タイトルと責任表示(1)
4　タイトルと責任表示(2)
5　タイトルと責任表示に関する総合演習問題
6　版表示，出版・頒布等の事項
7　形態，注記，ISBN
8　単行書に関する総合演習問題
9　書誌単位(1)
10　書誌単位(2)
11　３層の書誌階層(1)
12　３層の書誌階層(2)
13　書誌単位に関する総合演習問題
14　目録法に関する総合演習問題
15　見出し項目の選出と編成

ISBN978-4-88367-290-5

検 索 法 キ イ ノ ー ト

宮 沢 厚 雄

B５判・並製　144頁　本体1,800円＋税
初版2018年

■「データ」「情報」「知識」「知恵」という四者の関係から説き起こし，図書館での情報検索を筋道立ててわかりやすく説明した冊子。

〈主な内容〉

1　はじめに
2　データベース⑴　情報検索
3　データベース⑵　規則性
4　データベース⑶　格納場所
5　コンピュータ目録⑴　レコード構成
6　コンピュータ目録⑵　検索戦略
7　コンピュータ目録⑶　主題検索
8　総合演習問題（図書と雑誌本体の検索）
9　学術論文⑴　前付・本文
10　学術論文⑵　後付
11　学術論文⑶　論文検索
12　学術論文⑷　全文検索
13　学術論文⑸　電子ジャーナル
14　総合演習問題（雑誌論文と文献の検索）
15　リレーショナル＝データベース

ISBN978-4-88367-133-5

明日の図書館情報学を拓く
アーカイブズと図書館経営

高山正也先生退職記念論文集刊行会編

高 山 正 也
金　容 媛　松 下　鈞
田 窪 直 規　福 田 都 代
古 賀　崇　池 内　淳
八重樫純樹　加 藤 修 子
根 本　彰　岸 田 和 明
春 山 明 哲　南 山 宏 之
逸 村　裕　渡 部 満 彦

A５判・上製　250頁　本体5,000円＋税
初版2007年

■高山正也先生を囲む研究陣の中から，気鋭の論文やエッセイなど15稿を収録。

〈主な内容〉

情報サービス論的視点からのアーカイブズ経営学序説：マニフェスト／韓国における国家記録管理の施策と体制／評価選別論の死角：実証的アーカイブズ学への視座／レコードキーピング：その射程と機能／知識情報資源基盤と横断的アーカイブズ論研究会／図書館の思想：国立国会図書館と政府情報へのアクセス／納本制度調査会の周辺：国立国会図書館における政府立案プロセスの一齢／学術図書館におけるガバナンス／主題情報専門職教育と複合学位プログラム：日本司法支援センターにおける法律情報専門職について／アメリカにおける公立図書館の財源確保：連邦補助金，住民投票，財団からの資金調達／公立図書館基準再論／図書館と博物館のサウンドスケープ・デザイン／図書館・文書館に関する評価と統計：一つの試論　〔エッセイ〕図書館にアイデンティティはあるか？／Камчатник が思い出すこと

ISBN978-4-88367-147-2

古　文　献　整　理　法

和漢古資料組織法

木 野 主 計

A５判・並製　146頁　本体1,900円＋税
初版2008年

■筆者が諸大学で講義をした「古文献整理法」から，「和古書」及び「漢籍」の整理法を中心にまとめ，古文献の知識と経験と技量が発揮できるようわかりやすく解説。日本のみならず英米・欧州の図書館資料に関する目録規則の歴史を，当時の貴重な図をまじえて詳細に紹介。

〈主な内容〉

第１章　古文献の定義
第２章　目録学史
第３章　英米・欧州・日本の図書目録規則の歴史
第４章　中国目録学略史
第５章　漢籍目録法
第６章　簡明漢籍解題略説
第７章　古文献（和古書）整理法のための新目録規則とその解説
第８章　書写資料（古文書・古記録）整理法
第９章　稀覯書取り扱い法
附録　古文献に関する用語解説の凡例
　　古文献用語解説集

ISBN978-4-88367-309-4

江戸の書院と現代の図書館

三 澤 勝 己

A５判・並製　176頁　本体2,000円＋税
初版2018年

■江戸時代の学問・教育と現代の公共図書館・学校図書館における図書館サービスには，「情報リテラシーの育成」という共通点があるとの問題意識から，全体を２部９章だてでまとめ上げた論考集。江戸時代における民間の教育施設として，創立者広瀬淡窓の名と共に知られる咸宜園を取り上げた。

〈主な内容〉

第Ⅰ部　江戸の書院・咸宜園　広瀬淡窓と咸宜園の教育／近世私塾の蔵書閲覧規定試考／咸宜園の漢籍収集と塾生の閲覧／広瀬旭荘の咸宜園蔵書収集の発想について／広瀬淡窓の著述『析玄』出版と咸宜園門下生・矢上快雨
第Ⅱ部　現代の図書館　学校図書館における情報サービスの意義と重要性／学校図書館と公共図書館の情報サービスにおける協力の動向と今後への提言／学校図書館と公共図書館との情報サービスにおける連携協力の考察／学校図書館における読書相談サービスの可能性

ISBN978-4-88367-223-3

主題アクセスとメタデータ記述のためのLCSH入門

鹿島みづき

B５判・並製　223頁　本体2,500円＋税
初版2013年

■『米国議会図書館件名標目表』（LCSH）は，世界有数の件名標目表である。玉石混淆のインターネット情報が溢れる現代，ピンポイントでノイズのない主題の検索に特化したツールの一つであるLCSHの仕組みを解説し，実用性・可能性を明らかにした。LCSHの入門書として，カタロガーやメタデータ作成者をはじめ図書館員や知識情報資源を扱う専門家にも役立つ一冊。

〈主な内容〉

第Ⅰ部　件名序説
第１章　件名の概要
第２章　件名作業と主題分析
第Ⅱ部　LCSH概論Ⅰ：構造と適用方針
第３章　LCSH概要
第４章　マニュアルの利用
第５章　主題分析とLCSH一般利用規定
第Ⅲ部　LCSH概論Ⅱ：固有名件名
第６章　標目の形と典拠コントロール
第７章　固有名件名とAACR２
第Ⅳ部　件名付与の実際
第８章　件名付与作業
第９章　件名付与事例

ISBN978-4-88367-233-2

RDA 資源の記述とアクセス
理念と実践

Barbara B. Tillett／Library of Congress
酒井由紀子・鹿島みづき・越塚美加　共訳

A４判・並製　383頁　本体5,500円＋税（品切）
初版2014年

■RDAの理解と，実際の書誌情報の記録作業に役立つ解説・自習書。伝統的な図書館資料にとどまらない，あらゆる情報資源組織化の理論的基盤を概説している。図書館の実務家や図書館情報学の研究者のみならず，情報関連分野の研究者や学習者に有用な書。

〈主な内容〉

１．FRBRレビュー（FRADとFRSADを含む）
２．RDAの背景と構造
３．FRBRクイズ
４．体現形と個別資料の属性の記録
５．作品と表現形の属性の記録
６．個人・家族・団体の属性の記録
７．関連の記録
８．アジアの典拠レコードの例
９．RDAツールキットの構造
10．場所の属性の記録
11．付録A-Lおよび用語集と索引
12．RDA特定トピック①：名称典拠レコード中のエレメント
13．RDA特定トピック②：関連指示子とRDA名称典拠レコード
14．RDA特定トピック③：モノグラフの改訂版
15．RDA特定トピック④：編纂資料と共著作品
16．RDA特定トピック⑤：会議
17．RDAとリンクデータ環境

ISBN978-4-88367-330-8

IFLA図書館参照モデル
書誌情報の概念モデル

Pat Riva／Patrick Le Bœuf／Maja Žumer　著
（IFLA FRBR 再検討グループ）
訳者代表　和 中 幹 雄・古 川　肇

A 4 判・並製　104頁　本体2,200円＋税
初版2019年

■書誌データを対象とする FRBR，典拠データを対象とする FRAD，主題典拠データを対象とする FRSAD という三つの概念モデルを統合して作成された，書誌情報全般に関わる概念モデル IFLA Library Reference Model（IFLA LRM）の全訳。この新しい概念モデルのわが国における理解と普及のために訳出されたものである。

〈主な内容〉

第 1 章　序章
第 2 章　方法
第 3 章　利用者と利用者タスク
第 4 章　モデル定義
第 5 章　モデルの概観
第 6 章　利用者タスクと実体，属性，関連との対応
第 7 章　モデル化用語集
第 8 章　参照した概念モデル
付　エレメント名英和・和英対照表

ISBN978-4-88367-250-9

Bibliography of the British Technology Index

川 村 敬 一

A 4 判・並製　123頁　本体3,000円＋税
初版2015年

■本書は，英国技術索引（BTI）に関する英文書誌であり，収録文献は1958年から現在に至る約320件で，研究論文や報告書のほか，書評，レター，ニュース記事などを網羅している。最大の特徴は，すべての文献項目が正確な書誌データと詳細な英文抄録で構成されていること及び項目が分類順に編成されていることである。分類順編成を項目間の相互参照，著者索引，言語索引が補足している。巻末の補遺は，BTI の初代編集長であり，索引システムの考案者であるエリック・コーツ（Eric James Coates）の著作を年代順にリストしている。BTI は科学技術における主題索引の「傑作」と目され，コーツは「主題索引の天才」の異名をとる。BTI の本格的研究に資する世界に先駆けたツールである。

ISBN978-4-88367-241-7

世界のラーニング・コモンズ
大学教育と「学び」の空間モデル

溝上智恵子　編著
永田治樹　植松貞夫
宇陀則彦　三森　弘
呑海沙織　井上　拓
孫　誌衒　冷　静
歳森　敦　逸村　裕
金子芙弥

A５判・上製　292頁　本体3,400円＋税（品切）
初版2015年

■「学生への学習支援」をキーワードとして，世界的に隆盛しているラーニング・コモンズ。本書では，特に先進的な試みを行っている国内外の実例を多数紹介し，その現状を検討している。「学びの空間」を考える本格的論考集。

〈主な内容〉

第Ⅰ部　新しい学びの場　大学図書館における新しい「場」／大学図書館における学習支援空間／ワークプレイスとしてのラーニング・コモンズ

第Ⅱ部　世界のラーニング・コモンズ　大学図書館における学習支援空間の変化／カナダの大学図書館における学習支援空間の歴史的変容／イギリスの大学図書館における新しい学習支援空間の発展／ボローニャ・プロセスとポルトガルの大学図書館における学習支援機能の発展／韓国の大学図書館における学習支援／上海の大学図書館における学習支援に関する調査報告について／中国の大学図書館における学習支援／オーストラリアの高等教育改革とラーニング・コモンズの発展

第Ⅲ部　日本の状況　筑波大学における春日ラーニング・コモンズの誕生と成長／ラーニング・コモンズと学習支援／日本の高等教育機関図書館におけるラーニング・コモンズの現状／日本の大学図書館における学習支援の現状

ISBN978-4-88367-249-3

図書館情報学における統計的方法

岸田和明

A５判・上製　252頁　本体3,000円＋税
初版2015年

■図書館情報学の文献を読んで理解する際に必要となる統計的方法の知識を幅広く網羅した，大学３～４年生および大学院生等を対象とした中級レベルのテキスト。第１～６章で基本的な事柄を一とおり解説し，第７・８章で事例を紹介する形式とした。論文執筆時の参照文献として有用。

〈主な内容〉

第１章　記述統計量と確率分布
第２章　推定
第３章　検定
第４章　２変数間の関連の分析
第５章　多変量解析
第６章　調査の実施
第７章　図書館経営での事例
第８章　情報検索での事例

ISBN978-4-88367-283-7

論考 図書館とレファレンスサービス

齋 藤 泰 則

A５判・上製　284頁　本体3,600円＋税
初版2017年

■図書館員による利用者の情報要求の把握に関する理論研究と実践研究を中心に，三部構成全15章から成る論考集。

〈主な内容〉

Ⅰ部　図書館と情報資源に関する論考　図書館サービスの公益に関する考察／文化資源と図書館の機能に関する考察／認識論的権威としての図書館情報資源に関する考察／情報探索者が捉えたインターネット環境における情報源としての図書館および図書館員の特性

Ⅱ部　レファレンスサービスに関する論考　レファレンス・インタビューにおける情報ニーズの認識レベルと表現レベル／レファレンス・インタビューにおける利用者モデル／質問応答過程と情報ニーズのレベル／情報要求における無意識の機制に関する理論と図書館サービスへの応用／デジタル環境におけるレファレンスサービスモデル／デジタル環境の進展による図書館と利用者との関係の変容／公共図書館におけるレファレンスサービスの動向と課題ほか

Ⅲ部　利用者教育に関する論考　米国の大学図書館における利用者教育の理論化の動向／大学図書館における利用者教育と情報探索能力／利用者支援モデルと情報専門職の役割

ISBN978-4-88367-303-2

健康医学情報の伝達におけるリーダビリティ

酒井由紀子

A５判・上製　242頁　本体3,600円＋税
初版2018年

■専門家から一般の人々に発信する健康医学情報（医学・医療情報）が伝わりにくいという問題，すなわちコミュニケーションギャップの解消という課題に取り組んだ研究書。日本語テキストを対象とした「リーダビリティ」の改善と評価を追究している。

〈主な内容〉

Ⅰ章　ヘルスリテラシー問題におけるコミュニケーションギャップと研究テーマとしてのリーダビリティ

Ⅱ章　英語のリーダビリティに関する研究

Ⅲ章　日本語のリーダビリティに関する研究

Ⅳ章　日本語の一般の人々向け疾病説明テキストのリーダビリティの改善及び評価実験

Ⅴ章　健康医学テキストから見たリーダビリティとその応用可能性

ISBN978-4-88367-310-0

日本十進分類法の成立と展開

日本の「標準」への道程 1928-1949

藤 倉 恵 一

A５判・上製　310頁　本体3,800円＋税
初版2018年

■現在，日本で標準の分類表とされている『日本十進分類法（NDC）』。間宮商店から端を発するその成立から，青年図書館員連盟の支援，そして戦後の動乱を経て日本の「標準」となるまでの軌跡を，各種一次資料を基に丁寧にまとめた一書。NDC の内容の変遷にも言及している。

〈主な内容〉

第Ⅰ部　日本十進分類法の成立と展開
第１章　日本十進分類法の成立前夜
第２章　日本十進分類法の誕生
第３章　日本十進分類法の発展と批評
第４章　日本十進分類法の展開
第Ⅱ部　日本十進分類法の変遷
第５章　日本十進分類法の序文類の変遷
第６章　日本十進分類法の分類表の変遷
関連年表（1871-1950）
参考・関連文献

ISBN978-4-88367-324-7

情報革命の世界史と図書館

粘土板文書庫から「見えざる図書館」の出現へ

山 口 広 文

四六判・上製　402頁　本体3,400円＋税
初版2019年

■人類は，文明の誕生までさかのぼれば，これまでに文字の創造，紙の普及，印刷術の革新，電信の発明，そしてインターネットを核とした ICT 技術の浸透と，幾度も情報革命を経験して来ている。本書は，それらの情報革命をキーワードに世界の歴史と現代社会の構図を改めて整理し，それらに伴う図書館の形成・変貌を視野に入れながら，組織としての役割の変容について考察する。

〈主な内容〉

粘土板からインターネットへ
第Ⅰ部　文字と紙が創った世界　文字革命――情報の保存と文明の形成／紙の長い旅――東から西へ／文書庫から図書館への道
第Ⅱ部　活字とケーブルが拡げた世界　印刷革命――情報の複製と国民的な情報圏の形成／電信網の構築と情報のグローバル化／欧米における図書館の発達／日本列島の情報革命
第Ⅲ部　電子情報が渦巻く世界　ICT 革命――情報電子化の激流／ICT 革命と図書館

ISBN978-4-88367-327-8

日本の文化をデジタル世界に伝える

京都大学人文科学研究所・共同研究班
「人文学研究資料にとってのWebの可能性を再探する」 編
永 﨑 研 宣

A5判・並製　238頁　本体2,300円＋税
初版2019年

■デジタル世界に日本の文化を伝えることは，世界中の人々に，そして未来の人々に私たちの文化を伝えることでもある。本書では，文化資料をWebで共有するために知っておくべきこと，知っていた方がよいことについての基本的な考え方をまとめ，それらについて具体的な近年の情報技術に即しながら紹介する。

〈主な内容〉

第1章　「デジタル世界に伝える」とは
第2章　デジタル世界への入り口
第3章　利便性を高めるには？
第4章　デジタル世界に移行した後，なるべく長持ちさせるには
第5章　可用性を高めるための国際的な決まり事：IIIFとTEI
第6章　実際の公開にあたって
第7章　評価の問題
第8章　研究者の取り組みへの評価の問題

ISBN978-4-88367-228-8

IAAL大学図書館業務実務能力認定試験問題集 2014年版

専門的図書館員をめざす人へ

IAAL認定試験問題集編集委員会　編

B5判・並製　161頁　本体1,900円＋税（品切）
初版2013年

■大学図書館支援機構（IAAL）が実施する「IAAL大学図書館業務実務能力認定試験」の公式問題集。過去問題から，「総合目録―図書初級」「総合目録―雑誌初級」を各100問，「情報サービス―文献提供」を46問抜粋。正解と解説を併せて掲載した。

〈主な内容〉

第1章 IAAL大学図書館業務実務能力認定試験の設計思想と概要
第2章「情報サービス―文献提供」模擬問題46題
第3章「情報サービス―文献提供」模擬問題の正解と解説
第4章「総合目録―図書初級」模擬問題100題
第5章「総合目録―図書初級」模擬問題の正解と解説
第6章「総合目録―雑誌初級」模擬問題100題
第7章「総合目録―雑誌初級」模擬問題の正解と解説

ISBN978-4-88367-248-6

IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験問題集 2016年版

専門的図書館員をめざす人へ

小 西 和 信　監修
IAAL 認定試験問題集編集委員会　編

B５判・並製　241頁　本体2,300円＋税
初版2015年

■大学図書館支援機構（IAAL）が年２回実施する「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験」の公式問題集。2014年版を大幅に増補・改変し，新しく「総合目録―図書中級」を加え，内容を充実させた最新版。精選された模擬問題とその解答及び丁寧な解説により，実務能力のレベルアップを図ることができる。

〈主な内容〉

第１章 IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験の設計思想と概要
第２章「情報サービス―文献提供」模擬問題100題
第３章「情報サービス―文献提供」模擬問題の正解と解説
第４章「総合目録―図書中級」模擬問題150題
第５章「総合目録―図書中級」模擬問題の正解と解説
第６章「総合目録―図書初級」模擬問題100題
第７章「総合目録―図書初級」模擬問題の正解と解説
第８章「総合目録―雑誌初級」模擬問題100題
第９章「総合目録―雑誌初級」模擬問題の正解と解説

ISBN978-4-88367-300-1

IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験過去問題集 総合目録―図書編

小 西 和 信　監修
IAAL 認定試験問題集編集委員会　編

B５判・並製　217頁　本体2,100円＋税
初版2018年

■大学図書館支援機構（IAAL）が年２回実施する「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験」の公式過去問題集。「総合目録―図書」の過去問題から「初級」の４回分と「中級」の２回分を収録した。大学図書館職員へ向けた，実務能力研鑽のための書。

〈主な内容〉

第１章　IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験の設計思想と概要
第２章 「総合目録ー図書初級」過去問題
　第１～４回　試験問題
第３章 「総合目録ー図書中級」過去問題
　第１・２回　試験問題
巻　末　解答一覧シート

ISBN978-4-88367-301-8

IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験過去問題集 総合目録―雑誌編

小 西 和 信　監修
IAAL 認定試験問題集編集委員会　編

B５判・並製　211頁　本体2,100円＋税
初版2018年

■大学図書館支援機構（IAAL）が年２回実施する「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験」の公式過去問題集。「総合目録－雑誌」の過去問題から「初級」の５回分と「中級」の１回分を収録した。大学図書館職員へ向けた，実務能力研鑽のための書。

〈主な内容〉

第１章　IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験の設計思想と概要
第２章　「総合目録ー雑誌初級」過去問題
　第１～５回　試験問題
第３章　「総合目録ー雑誌中級」過去問題
　第１回　試験問題
巻　末　解答一覧シート

ISBN978-4-88367-302-5

IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験過去問題集 情報サービス―文献提供編

小 西 和 信　監修
IAAL 認定試験問題集編集委員会　編

B５判・並製　177頁　本体2,100円＋税
初版2018年

■大学図書館支援機構（IAAL）が年２回実施する「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験」の公式過去問題集。「情報サービス－文献提供」の試験問題を過去６回分収録した。大学図書館職員へ向けた，実務能力研鑽のための書。

〈主な内容〉

第１章　IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験の設計思想と概要
第２章　「情報サービスー文献提供」過去問題
　第１～６回　試験問題
巻　末　解答一覧シート

ISBN978-4-88367-340-7

検索スキルをみがく
第２版

検索技術者検定３級 公式テキスト

一般社団法人 情報科学技術協会　監修
原田智子　編著
吉井隆明
森美由紀

Ｂ５判・並製　147頁　本体1,800円＋税
初版2018年　第二版2020年

■情報科学技術協会が実施する「検索技術者検定３級」の公式テキスト。情報検索に関する基礎知識，情報資源の種類やその組織化のほか，検索エンジンの特徴・仕組みを解説し，知っていると便利なネットワーク情報資源を紹介している。知的財産権，特に情報を扱ううえで重要な著作権についても詳述。また，コンピュータおよび情報セキュリティの基礎知識を学ぶことができる。検索の基本的知識を学び，より効果的な検索をするためのスキルを得ることができるよう企画・編集した。各種情報資源の更新を中心に，最新の情報にアップデートした第２版。巻末には用語解説を掲載。

〈主な内容〉
１章　情報検索
２章　情報資源と情報サービス機関
３章　ネットワーク情報資源の検索と種類
４章　知的財産権
５章　ネットワーク社会と情報セキュリティ
用語解説

ISBN978-4-88367-341-4

プロの検索テクニック
第２版

検索技術者検定２級 公式推奨参考書

一般社団法人 情報科学技術協会　監修
原田智子　編著
小河邦雄
清水美都子
丹　一信
藤井昭子

近刊

Ｂ５判・並製

■情報科学技術協会が実施する「検索技術者検定２級」の公式推奨参考書。情報検索の歴史と基礎知識，各専門分野情報資源の種類・特徴，得られた情報の管理・分析のための技術を解説。また，著作権をふくむ知的財産権や，コンピュータ・ネットワークのセキュリティについても言及している。信頼に足る質の高い情報を入手するためのテクニック，そして得た情報を利活用するためのスキルを学ぶことができるように企画・編集した。各種情報資源の更新を中心に，最新の情報にアップデートした第２版。

〈主要目次〉
１章　情報検索の技法とインフォプロ
２章　データベースと情報サービス機関
３章　専門分野別の情報資源の内容とその検索
４章　情報の管理・分析と知的財産
５章　コンピュータ，ネットワークと情報セキュリティに関する知識

ISBN978-4-88367-229-5

図書館の現場力を育てる
2つの実践的アプローチ

人と情報を結ぶ WE プロデュース・
LM ゼミ出版プロジェクト編
尼 川 洋 子
石 川 敬 史

A 5 判・並製　147頁　本体1,500円＋税
初版2014年

■図書館をはじめとした社会教育施設で働く人びとへ向けて，現場経験豊かな二人の著者が，「人材育成研修」「活性化戦略づくり」に焦点を合わせ，“今，必要としているスキルとノウハウ”について実践的に解説した一書。

〈主な内容〉

Ⅰ部　スタッフもチームも組織も元気に～人材育成研修の取り組み～
1．現場力を育てるために
2．研修を企画・運営する力をつける～担当者のスキルアップ～
3．研修プログラムの企画・運営事例～ライブラリーマネジメント・ゼミナール（LM ゼミ）～
Ⅱ部　「実行」につなぎ，未来をつくる
1．データを現場で活かす考え方
2．戦略マップをつくろう
3．ともにつくる，そして実行につなぐ

ISBN978-4-88367-239-4

図書館員のためのPR実践講座
味方づくり戦略入門

仁 上 幸 治

A 5 判・並製　119頁　本体1,500円＋税
初版2014年

■司書養成課程や図書館情報学では，広報というテーマは正面から取り上げられることがほとんどないため，図書館員にとっては苦手な分野となっている。本書は，その広報に関するエッセンスを，現職者・初学者が手軽に読めてすぐ実務に役立てられるよう，わかりやすくまとめた入門書である。

〈主な内容〉

01　いま図書館員に求められる専門性
02　新しい図書館員像を目指す
03　大学の情報リテラシー教育への直接貢献
04　くらしの中の情報リテラシー教育
05　「広報＝お知らせ」という誤解から抜け出す
06　発想力で勝負する PR 実践事例
07　ニーズこそサービスを考える大前提
08　経営を大胆に見直す
09　図書館のアイデンティティを確立する
10　PR 媒体には目を引き読ませる技を使う
11　ポスターは「目立つ」が命
12　サインは「おもてなし」の入口
13　掲示にもルールがある
14　パンフレット・リーフレットはシリーズ展開の勝負
15　PR 紙は活動アピールの強力媒体
16　ホームページは図書館の新しい顔
17　図書館グッズで笑顔の連鎖を

ISBN978-4-88367-286-8

図書館員のための イベント実践講座

北 村 志 麻

A５判・並製　119頁　本体1,500円＋税
初版2017年

■図書館でのイベントづくりの「コツ」をまとめた入門書。豊富な実践例をもとに，企画・運営における留意点やリスク，アイデア発想法や集客方法等に言及し，巻末には「イベントに関するＱ＆Ａ」を収録した。

〈主な内容〉

1　プロフェッショナルなボランティア集団?!
2　新規顧客なければ未来なし
3　図書館員の地位向上のために
4　全国の先進的イベント事例
5　図書館先進国アメリカ
6　イベントアイデア発想法
7　来てもらわなければ意味がない
8　いよいよ実施！　でもそれで終わりじゃない
9　イベント運営の裏側実況中継
10　企画を通じたコミュニティの生成
11　組織としてのイベント実施力
12　イベント実施に必須の協働
13　業務効率化を追求しよう
14　もっと素晴らしい企画ができる！
付録　イベントに関するQ&A

ISBN978-4-88367-311-7

ライブラリアンのための スタイリング超入門

キャリアアップのための自己変革術

広 瀬 容 子

A５判・並製　122頁　本体1,500円＋税
初版2018年

■図書館に限らず，仕事の成果を上げるためにはコミュニケーションを積み重ねることが必要です。自分の内面の魅力を最大限外に引き出す「スタイリング」は，そのための強力なツールになりえます。本書では，「他者から見たイメージ」と「自分自身の自己肯定感」という二つの視点から，ライブラリアンのスタイリングについて考えます。

〈主な内容〉

1　スタイルとスタイリング
2　ライブラリアンの存在感
3　ライブラリアンの社会的イメージ
4　おしゃれに否定的な人の思考
5　非言語情報とコミュニケーション
6　危機管理対策としてのスタイリング
7　ライブラリアンの制服は諸刃の剣
8　自己承認が自分を変える
9　劇的「ビフォー・アフター」
10　なんといっても髪
11　あなたのくちびる，赤すぎませんか？
12　服のサイズと色の基本
13　個性あふれる現場のプロへのインタビュー
14　役立つスタイリング関連本の紹介

ISBN978-4-88367-331-5

図書館のための 災害復興法学入門

新しい防災教育と生活再建への知識

岡 本　正

A５判・並製　109頁　本体1,500円＋税
初版2019年

■災害が起こったとき，不安を抱える被災者の生活再建のために，図書館が担える役割とは何でしょうか。「生活再建への知識」「備えの防災教育」をキーワードに，地域を支える情報拠点であり，だれにでも開かれた生涯学習の場である図書館への提案を試みます。

〈主な内容〉

Ⅰ部　知る：災害復興法学と生活再建への知識の備え
Ⅱ部　伝える：被災者支援と図書館の役割
Ⅲ部　つくる：防災を自分ごとにする新しい教育の実践

ISBN978-4-88367-245-5

ＮＤＣへの招待

図書分類の技術と実践

蟹 瀬 智 弘

四六判・並製　293頁　本体2,000円＋税
初版2015年

■分類業務にあたる実務者や図書館司書養成課程で学ぶ学生など「分類」に興味のある人々へ向けた，「日本十進分類法」を基礎から学ぶための入門書。最新の新訂10版と旧版の相違にも言及しつつ，NDC の構成や使い方，分類の意義，図書の主題の考え方を解説。巻末には９版との対応表を掲載し，現場でもすぐに活用できる。

〈主な内容〉

Ⅰ部　基礎編
１章　分類とは
２章　NDC の構成と概説
３章　NDC の使い方
４章　各類解説
Ⅱ部　実践編
１章　主題の捉え方
２章　実務上の注意点
３章　応用例題と解説
付録１　メインとサブの両方になるものの一覧
付録２　NDC９-10版対応表

ISBN978-4-88367-278-3

やさしく詳しいNACSIS-CAT

蟹 瀬 智 弘

四六判・並製　249頁　本体2,000円＋税
初版2017年

■NACSIS-CAT を用いた目録作成は，はじめてその業務に携わる人にとって難関である。本書は，十分に目録の知識がないまま NACSIS-CAT を利用して目録作成にあたる人へ向け，NACSIS-CAT の基礎的な知識や技術を紹介している。随所で規則の解釈にも言及しつつ，巻末付録に「図書書誌フィールド名一覧」「情報源一覧」を収録した。

〈主な内容〉

1章　NACSIS-CAT の概要
2章　図書書誌レコード-1
3章　図書書誌レコード-2
4章　検索について
5章　ヨミの規則
6章　書誌同定
7章　参照ファイル
8章　所蔵レコード
9章　洋図書の特徴
10章　著者名典拠レコード
11章　統一書名典拠レコード
12章　雑誌
付録1　図書書誌フィールド名一覧
付録2　情報源一覧

ISBN978-4-88367-258-5

パスファインダー作成法
主題アクセスツールの理念と応用

鹿島みづき

四六判・並製　174頁　本体1,800円＋税
初版2016年

■図書館で利用者の情報探索を助ける「パスファインダー」作成のための実践的手引書。パスファインダーの定義・由来や求められる機能など基礎的な部分はもちろん，作成時に重要となる主題分析と，それを活用した情報資源の選択についても解説した。

〈主な内容〉

第Ⅰ部　図書館パスファインダー
第1章　概説
第2章　求められる機能
第3章　構造の特徴
第4章　作成の流れ
第Ⅱ部　主題分析の応用
第5章　主題の分析
第6章　カリキュラムの分析
第7章　情報の収集
第8章　情報資源の主題分析
第Ⅲ部　進化する主題検索ツール
第9章　ディスカバリーサービスとパスファインダー
付録　『パスファインダー作成法』の布石

ISBN978-4-88367-329-2

図書館のための 和漢古書目録法入門

伊 藤 洪 二

四六判・並製　262頁　本体2,100円＋税
初版2019年

■和漢古書は現代の書籍と比較するとそのありようが大きく異なり，取り扱いが難しい。本書は，図書館現場へ向けてNCRでの規定に言及しつつ，図書館システム上で和漢古書の目録を作成する際に必要となる諸知識を紹介する。

〈主な内容〉

第１章　「和装」「和本」「和書」
第２章　タイトルと情報源
第３章　書誌的巻数と巻冊次
第４章　責任表示
第５章　出版事項（１）――情報源と刊・印・修・覆
第６章　出版事項（２）――出版地・出版者・出版年
第７章　出版事項(附）――書写資料とさまざまな「刊本」
第８章　装丁と丁数・大きさ
第９章　保管容器と形態注記
第10章　アイテムレベルの注記
第11章　四部分類とシリーズ
第12章　特殊な資料
第13章　和漢古書の書誌作成単位
第14章　和漢古書目録作成における漢字入力
図書案内――より詳しい知識を得るために

ISBN978-4-88367-270-7

コ ピ ペ と 捏 造

どこまで許されるのか，表現世界の多様性を探る

一般社団法人 情報科学技術協会　監修
時 実 象 一

四六判・並製　222頁　本体1,800円＋税
初版2016年

■現代のネット社会では，コピペ，パクリ，捏造，改竄などが日常化し不適切な行為と戒められている。しかし，何がいいか，何がいけないか，必ずしもクリアにならない事例も数多く見受けられる。絶対的な物差しはない。本書では，多様な実態を整理し，議論を進めていくための手がかりを提供する。

〈主な内容〉

序　どこまで許されるのか
第１部　あらゆる分野にはびこるコピペとパクリ
第２部　バレないと困るパロディの世界
第３部　怪しい捏造と改竄
おわりに　厳しいだけではない寛容さを求めて

ISBN978-4-88367-313-1

研究者のコピペと捏造

時 実 象 一

四六判・並製　238頁　本体1,900円＋税
初版2018年

■研究不正の原因は，名誉・名声と地位であり，時にはしがらみです。研究者もひとりの人間であり，その倫理性に特別違ったところはありません。本書では，研究不正を類型に分けて詳しく分析し，研究者はなぜ不正に手を染めるのか，どうしたら不正を防げるのかについて考えます。

〈主な内容〉

序　研究不正の鳥瞰図
第１部　研究不正とはどんなものか
第２部　メディアを騒がせた大事件
第３部　データの改竄・捏造
第４部　剽窃・盗用
第５部　研究者の人間模様
第６部　研究不正は防げるか

ISBN978-4-88367-265-3

情 報 便 利 屋 の 日 記

専門図書館への誘い

村 橋 勝 子

四六判・並製　197頁　本体1,800円＋税
初版2016年

■経団連ライブラリーに永年勤務した著者が経験知をもとに記述した，専門図書館を知るための入門書。利用者の要求をどのように把握・理解し，どうすれば満足してもらえるサービスができるか，どうすれば豊かな気持ちとやりがいを伴った仕事ができるかという，専門図書館の仕事に共通する心構えを考える。

〈主な内容〉

Ⅰ部　専門図書館の世界
1　図書館と情報
2　専門図書館とは
Ⅱ部　情報便利屋の日記　悪魔と天使／一を聞いて十を知れ／「ダレ」って誰？／図書館はシステム／Special　assistance／情報部門のスタンス／男はつらいか／英文法令社の心意気／友あり，遠方より助く／「職」と「食」／産業史50年／偉人の物語／出向ライブラリアン制度／予算折衝／ライブラリー業務のテリトリーを超えて
Ⅲ部　専門図書館の人財
1　優れた情報サービスのために
2　専門図書館のＰＲ
3　展示会で情報提供
4　ライブラリアンとツールづくり

ISBN978-4-88367-220-2

だから図書館めぐりはやめられない…Part 2

図書館はラビリンス

内野安彦

四六判・並製　186頁　本体1,500円＋税
初版2012年

■14年間にわたり，鹿島・塩尻市の図書館で図書館職員・館長として働いてきた著者が綴るエッセイ。各章では，タイトルに掲げた書名のテーマに因んだエピソードを紹介しながら図書館との関係を語る。一般の読者には「図書館とはどのような所か」を，図書館関係者には「図書館で行われるサービス」を今一度考えるためのヒント集となるように編集した。

〈主な内容〉

はじめに―図書館はやはり「人」で決まる

ジュール・ヴェルヌ『地底旅行』／ベルンハルト・M.　シュミッド『世界の橋』／田宮俊作『田宮模型の仕事』／芦原すなお『青春デンデケデケデケ』／流智美『やっぱりプロレスが最強である！』／リヴォン・ヘルム『ザ・バンド　軌跡』／小峯隆生『1968少年玩具　東京モデルガンストーリー』（他，35の書籍・エピソードを紹介）／ラジオのパーソナリティーとして図書館の世界を広める

おわりに

ISBN978-4-88367-287-5

ちょっとマニアックな図書館コレクション談義 ふたたび

内野安彦・大林正智　編著
北澤梨絵子
清野愛子
高橋真太郎
千邑淳子
小嶋智美

四六判・並製　201頁　本体1,800円＋税
初版2017年

■図書館のコレクションについて，やさしく，楽しく，ちょっとマニアックに考える「マニコレ」第２弾。「図書館をもっと知ってほしい，使ってほしい」という願いを，個性豊かな６人の図書館員が，選書や棚づくりを通して綴ります。

〈主な内容〉

Ⅰ　あらためて図書館のコレクションを考える

Ⅱ　やっぱり図書館員は本が好き

北澤梨絵子　好きな気持ちを応援したい！／地元企業から見る本づくりの現場とコレクションほか

清野愛子　やってみよう！ＹＡサービス／「読書離れ」ってホント？／こんなＹＡ棚をつくりたいほか

高橋真太郎　図書館の特別コレクション／図書館で一番“貴重”な資料は何？ほか

千邑淳子　ビブリオ・キッチン・スタジオ／昭和の時代を語るカラーブックスに恋をしてほか

小嶋智美　ロックな医学文献への旅／場末の酒場は究極の図書館であるほか

大林正智　ボンボン時計は歌う／ゼロヨンコレクションとは何か／カモメ占いほか

ISBN978-4-88367-325-4

ちょっとマニアックな図書館コレクション談義 またまた

内野安彦・大林正智　編著
豊田恭子
鳥越美奈
栗生育美
髙橋将人

四六判・並製　187頁　本体1,800円＋税
初版2019年

■「図書館か，行ってみようかな」と思って来館される方に喜んでいただけるような図書館をつくりたい。そう願う図書館員がコレクションを入口に，まじめに，楽しく，ちょっとマニアックに考える図書館談義。「マニコレ」第３弾。

〈主な内容〉

Ⅰ　出版不況下，図書館の地域資料を考える

Ⅱ　それでも図書館員は本が好き

豊田恭子　アメリカの図書館大会／図書館にひろがるモノづくりスペース／ジャズの街ニューオリンズ／それでもやっぱり「本」の力

鳥越美奈　ドイツの小さな町の図書館／世界遺産の街レーゲンスブルクで働く

大林正智　干しきのこ的，郵便的／ヒマな司書とアサガオの咲くまち／世界の終わりは君といっしょに

栗生育美　酒の虫，酒飲むし／スパイス・オブ・ライフ／かんさい，おっちゃん，ばんざい

髙橋将人　経験と経験がつながるとき／あの頃の音楽を聴きながら／本の足跡／読めない人

ISBN978-4-88367-235-6

図書館長論の試み
実践からの序説

内野安彦

四六判・並製　222頁　本体1,800円＋税
初版2014年

■鹿島・塩尻市の図書館で６年間図書館長を務めた著者が，自身の経験から語る「図書館長の仕事」。全国の図書館関係者へ向けて発信する実践的提言集。

〈主な内容〉

はじめに

Ⅰ部　図書館長の仕事　図書館の組織／人事管理／内部統制／人材育成／ボランティア／個人情報／クレーム／図書館システム／施設管理／サイン／危機管理／ホスピタリティ／資料収集／研究紀要／排架／資料の除籍／統計／イベント／フロアワーク／視察対応／日本図書館協会／図書館協議会／市議会／図書館基本計画／自治体の基本計画・実施計画／事業評価／予算／補助金／寄附／広報／プレスリリース／広告事業／出版文化／学校図書館／他機関との連携／ネットワーク／自己研鑽／部下が望む理想の館長像とは

Ⅱ部　図書館長経験者に聞く

Ⅲ部　図書館長の資質と責務　図書館長の任務（法律・報告等から）／図書館長として求められるもの

おわりに

ISBN978-4-88367-264-6

図書館つれづれ草

ライブラリアンシップを考える現場ストーリー集

坂井　暉

四六判・並製　205頁　本体1,600円＋税
初版2016年

■常に現場主義で，図書館の発展・司書の育成に尽力してきた著者の経験がつまったストーリー集。後進への愛情あふれる一冊。

〈主な内容〉

1　図書館は，利用者の秘密を守る
2　委託司書を導入する
3　貸出無制限が生まれるまで
4　資料の汚損・破損の弁償は？
5　『ピノキオの冒険』
6　移動図書館車の車検
7　「対面朗読」と「読書の秘密」
8　この本はどうする？
9　未成年者の利用カード
10　煩雑極まる図書館業務
11　中原，大学の助教授になる
12　図書館業務の法的根拠
13　関係業者との契約問題
14　「指定管理者制度」と公立図書館の関係を考える

ISBN978-4-88367-314-8

2033年の日本と図書館に向けて

吉井　潤

四六判・並製　238頁　本体2,000円＋税
初版2018年

■29歳から５年間公立図書館長を務めた著者が，在任中に現場で体感したことを基に，現在の社会状況を踏まえて15年後の日本や図書館について思いを綴る。身近なテーマから説き起こす軽やかなエッセイ。

〈主な内容〉

第１章　働き方改革（15項目）
第２章　日本の歴史や伝統文化（11項目）
第３章　情報との接し方（14項目）
第４章　地域社会（13項目）

ISBN978-4-88367-289-9

孝 謙 女 帝 の 遺 言

芸亭図書館秘文書

佃　一可

四六判・並製　247頁　本体1,700円＋税
初版2017年

■わが国で初めての公開図書館・芸亭を設立した石上宅嗣。物部氏の直系である宅嗣のまなざしを通して，激動の孝謙女帝時代を描く。繰り返される政変，つぎつぎと交代する権力者，定まらぬ皇位継承。そのなかにあって，宅嗣は芸亭をなぜ創始したのか。図書館に求めた知識とは，何であったのだろうか――。斬新な着想で描かれた図書館好き必読の歴史小説。

〈主な内容〉

盧舎那仏／石上／懐風藻／立太子／昇進／蒼井／謀反／奈良麻呂／相模の大地／渤海／清河／帰京／光明子死す／遣唐副使／看病僧／天皇／宿奈麻呂の男気／真備／仲麻呂謀反／重祚／芸亭／不破内親王／和気清麻呂／宇佐八幡／忍基／冤罪／阿閦寺／由義宮／雄田麻呂／白壁王／百万塔陀羅尼／改元／皇后／芸亭なる／遣唐使／祝宴

ISBN978-4-88367-312-4

エル・グレコの首飾り

青柳図書館の秘宝

佃　一可

四六判・並製　277頁　本体2,000円＋税
初版2018年

■支倉常長がスペインから持ち帰ったと伝えられるエル・グレコの宝石。その行方をめぐって繰り返し起こる巧妙な殺人事件。主人公・摩耶はライブラリアンの知恵とセンスを武器に，次々と謎を明らかにしていく――。わが国で初めての公共図書館，青柳文庫の創始者・青柳文蔵は目白不動境内に眠っている。そこから場面は目白，仙台，福岡，宗像，名古屋と飛び，物語は図書館・博物館・公民館を鍵にして進行する。

〈主な内容〉

エル・エスコリアル図書館／首飾り／ひき逃げ／警視／松岡／常長の宝物／青柳文庫／魔法の石／秋保温泉／工芸の里／泉中央／墓地／目白不動／館長の推理／六本木ヒルズ／田村藩／伊藤友厚／遺骨／満鉄調査部／二人の推理／名簿／容子／四十九日／関東大震災／原石／空巣／仮病／ラザール・ダイヤモンド／エステ／浅田／博／家屋売買／納骨／片づけ／スクラップブック／専調協／福岡／勘違い／宗像大社／鉄オクン／仮契約／手紙／ジュエリー店／革命／山口氏／エル・グレコの首飾り

ISBN978-4-88367-247-9

わたしのかぞく
なにが起(お)こるかな？

LL ブック制作グループ編
藤 澤 和 子
川 﨑 千 加
多賀谷津也子

B５判・横長　角背上製　112頁
本体1,500円＋税
初版2015年

■わが国には，知的障がいや学習障がいのある人にも楽しめる LL ブックはほとんどありません。もっと LL ブックを広めたい，誰もが楽しめる本を作りたいと考えて，今回，写真版 LL ブックを制作しました。小学生の少女「わたし」とその両親，お祖父さん，兄，姉のそれぞれのエピソード９編を写真だけで４コママンガ風に表現しました。マンガ「サザエさん」のような，家族による身近な笑いがいっぱいです。誰もが親しみやすい内容になっています。

〈もくじ〉

1　はみがき
2　あさごはん
3　てつぼう
4　おしゅうじ
5　いす
6　ばどみんとん
7　ケーキ
8　デート
9　ランニング

ISBN978-4-88367-284-4

はつ恋

［企画・編集・制作］
藤 澤 和 子
川 﨑 千 加
多賀谷津也子

B５判・横長　角背上製　90頁
本体1,600円＋税
初版2017年

■本書は，だれもが憧れる「恋」をテーマにしています。青年，成人の年齢になると，自然と異性への興味が芽生えます。恋愛小説やエッセイ，詩集などを通して，恋や愛に憧れ，豊かな気持ちになることができます。しかし，知的障害などにより一般図書を読むことに困難がある人たちには，そのような機会がほとんどありません。そこで，写真によって，恋愛ストーリーを誰もが楽しむことができる写真版 LL ブックを制作しました。

〈もくじ〉

1　海 で であう
2　女の子 を 見つめる
3　うんてい を がんばる
4　ロールケーキ は おいしい
5　花 を わたしたい
6　こわい人 が くる
7　ふたり の クリスマス

ISBN978-4-88367-326-1

旅 行 に い こ う ！

［企画・編集・制作］
藤 澤 和 子
川 﨑 千 加
多賀谷津也子
小 安 展 子

B５判・横長　角背上製　108頁
本体1,800円＋税
初版2019年

■本書は，１泊２日の家族旅行のおはなしです。はりきっているお父さん，くいしんぼうなお母さん，ちょっとドジなお兄さん，やさしい妹，なかよしのおじいさんとおばあさん。さあ，どんな旅になったでしょうか。読むことがにがてな人にも，にがてでない人にも，家族みんなのウキウキ，ワクワクが伝わる内容になっています。

〈もくじ〉

１　電車　で　しゅっぱつ
２　顔はめパネル
３　くいしんぼう
４　金魚　と　キス
５　おんな　湯
６　かわいい仲居さん
７　ねぞう
８　ながい階段
９　きねん写真

ISBN978-4-88367-328-5

公共図書館でできる 知的障害者への合理的配慮

藤 澤 和 子　編著
野 口 武 悟
打 浪 文 子
小 尾 隆 一
野村美佐子
山 内　　薫
吉田くすほみ

B５判・並製　194頁　本体2,300円＋税
初版2019年

■これまで公共図書館の利用者として注目されていなかった知的障害者に焦点をあてて，彼らへの公共図書館利用と読書支援を進めるため，合理的配慮の意義や必要性を解説する。それらの具体的な実現方法については，公共図書館で実践したモデルケースを例に提案を試みる。

〈主な内容〉

１章　研究の目的と背景
２章　海外の動向と先行事例
３章　知的障害者を対象とした図書館と本についての調査
４章　知的障害者のための合理的配慮の事項
５章　公共図書館における合理的配慮の実践事例
６章　知的障害者支援のための読書サポート講座
７章　今後にむけての取り組みと課題
資料編　マンガで見る知的障害者への合理的配慮／知的障害者およびさまざまな人々の図書館利用への理解・啓発ポスター／日本十進分類法ピクトグラム／LLブックコーナーの図書リストと貸出数／マルチメディア DAISY の所蔵リスト

ISBN978-4-88367-285-1

障害のある人たちに向けた

LL マ ン ガ へ の 招 待

はたして「マンガはわかりやすい」のか

吉村和真・藤澤和子・都留泰作　編著

B５判・並製　180頁　本体2,200円＋税
初版2018年

■LL マンガの制作・普及をめざして，LL マンガとは何か，なぜ必要なのか，描くための視点と技法などを平易に解説。具体的には，大人が楽しめるマンガを，内容を薄めず，幼稚にもせず，わかりやすく読みやすくするためにはどうしたらよいか考察します。将来，日本語や日本文化に慣れていない外国人，マンガを読むことに慣れていない高齢者の方などにも興味をもって読んでもらえる LL マンガが生まれることを願って編まれました。

〈主な内容〉

１章　LL ブックとは
２章　本当に「マンガはわかりやすい」のか？
——マンガの「常識」を疑ってみよう
３章　LL マンガを必要とする人たち——さまざまな読者像
４章　LL マンガを描く——「赤いハイヒール」と「はだか男」の展開
５章　LL マンガを読む——知的障害者への調査と評価
６章　LL マンガのガイドライン——描くための視点と技法
あとがきにかえて「おまけのマンガ」
付録　用語解説／作品版 LL マンガ

朝比奈大作　監修

司書教諭テキストシリーズⅡ
―全５巻―

1998(平成10)年に学校図書館司書教諭講習規程の内容が大幅に改正されてから相当の時間が経過し，学校図書館を取り巻く状況には大きな変化が見られる。とりわけ，2008(平成20)年からの新学習指導要領には学校図書館の活用に関する文言が盛り込まれ,学校図書館と司書教諭の責任はより大きくなっている。

本シリーズは，刊行後すでに十余年を経過した「司書教諭テキストシリーズ」(全５巻)の改訂版にあたる。最新の図書館情報学の知見を教育学的視点から解説し，理論と実践の融合を図るという方針を踏襲しながら，急激な教育環境の変化へ対応。全巻を通じ，修得した知識・技術を教育現場の中でいかに活用していくかという視点を強く意識しつつ編集を行った。

ISBN978-4-88367-251-6

1 学校経営と学校図書館

中村百合子　編集
河 野 哲 也

A５判・並製　224頁　本体2,000円＋税
初版2015年

■学校図書館についての初学者が，その理念を十分に理解できるように，理論的な学習に重きを置く方針で執筆，編集された概論的なテキスト。図書館情報学と哲学，専門分野の異なる２名の執筆者の連携により深い学びの実現を図った。巻末資料も充実。

〈主な内容〉

第１章　司書教諭になるための学習
第２章　福島第一原子力発電所事故後の世界と新しい知的社会
第３章　これからの学校教育とあるべき学びの形
第４章　メディアと人間の循環
第５章　学校の中の図書館
第６章　学校図書館の歴史（アメリカ）
第７章　学校図書館の歴史（日本）
第８章　日本の学校図書館の現状
第９章　学校図書館の目的と機能
第10章　学校図書館の図書館サービス
第11章　学校図書館の教育活動
第12章　学校図書館の担当者
第13章　学校図書館のマネジメント
第14章　学校図書館の設計
第15章　学校図書館研究と学校図書館の発展
［資料］学校図書館法／学校図書館司書教諭講習規程／図書館の自由に関する宣言／ユネスコ学校図書館宣言／子どもの読書活動の推進に関する法律／文字・活字文化振興法等，全34ページ

ISBN978-4-88367-252-3

2 学校図書館メディアの構成

小 田 光 宏　編集
今 井 福 司
高 橋 知 尚
庭 井 史 絵
村 上 泰 子

A５判・並製　177頁　本体2,000円＋税
初版2016年

■学校図書館活動の基盤となる「情報資源」の形成にかかわる知識と技術を解説。環境の変化にも対応できる，持続可能な「モデル（組み立て）」として提示することを試みた。「司書教諭テキストシリーズ」の『学校図書館メディアの構成』より，章の組み立てや関係する事項の取り上げ方を踏襲し，近年の学校図書館メディアの変容にも対応した改訂版とも言える内容。

〈主な内容〉

第１章　学校図書館メディアの意義
第２章　メディア構成の要点
第３章　メディア構成の知識と技術
第４章　学校図書館メディアの種類
第５章　印刷・視聴覚メディアの選択と収集
第６章　電子メディア利用の環境整備
第７章　コレクション形成の意義
第８章　コレクション形成の実際
第９章　コレクション評価の手法
第10章　メディアへの物理的アクセス支援
第11章　メディアへの知的アクセス支援
第12章　分類法を用いたメディアの組織化
第13章　目録法を用いたメディアの組織化
第14章　件名法を用いたメディアの組織化
第15章　学校図書館メディアの構成における課題
［資料］学校図書館メディア基準／学校図書館図書標準／学校図書館図書廃棄規準

ISBN978-4-88367-253-0

3 学習指導と学校図書館

齋藤泰則　編集
江竜珠緒
富永香羊子
村木美紀

A５判・並製　224頁　本体2,000円＋税
初版2016年

■学校図書館の活用に関して司書教諭が担う学習指導の意義，方法，その内容について解説。「学習と図書館との関係」「学校図書館の情報資源活用に必要な知識・スキルとそれらを学ぶための情報リテラシー教育」「学校図書館を活用した授業実践と学習事例」の三つの部分から構成している。

〈主な内容〉

第１章　学習と図書館
第２章　『学習指導要領』にみる学校図書館
第３章　探究的な学習の理論と図書館の情報資源
第４章　学習指導における問題の設定
第５章　情報リテラシーの内容と指導方法
第６章　情報リテラシーと探究的な学習―１
第７章　情報リテラシーと探究的な学習―２
第８章　情報リテラシーと探究的な学習―３
第９章　レファレンスサービスによる学習支援
第10章　教職員のための学校図書館活用へのアプローチ
第11章　小学校における学校図書館の活用―１
第12章　小学校における学校図書館の活用―２
第13章　中学校・高等学校における学校図書館の活用―１
第14章　中学校・高等学校における学校図書館の活用―２
第15章　探究的な学習成果の評価と図書館の情報資源の活用

ISBN978-4-88367-254-7

4 読書と豊かな人間性

杉本　卓　編集

近刊

A５判・並製

ISBN978-4-88367-255-4

5 情報メディアの活用

村山　功　編集
酒井郷平
塩田真吾
益川弘如

近刊

A5判・並製

〈主要目次〉

第1部　情報メディアの概要
第1章　情報メディアと学習環境
第2章　メディアの歴史
第3章　これからの社会とそこで求められる能力
第2部　情報メディアを活用した学習環境
第4章　学習活動と情報メディアの選択
第5章　リソースリッチな環境での学習
第6章　データベースの仕組みと利用
第7章　インターネット上のコンテンツ
第8章　ネット上のサービス
第9章　教師のツール
第10章　学習のツール　テクノロジーリッチな環境での学習
第11章　情報の発信
第12章　学校図書館のデザイン
第3部　情報環境を生きる子どもたち
第13章　子どもを取り巻くメディア
第14章　メディア環境における自己防衛
第15章　学校図書館と著作権

古賀節子　監修

司書教諭テキストシリーズ
—全５巻—

本シリーズは，21世紀の学校教育の中で機能する図書館運営にあたる司書教諭育成のための標準的なテキストをめざして企画された。

内容は，単なる理論に偏らず，初等・中等教育における子どもたちの学習とそれを支援する教師を支える司書教諭が，実践に当たって基本となる理論と技術論との統合をめざし，これを平易に述べ，教育現場への適用が容易になされるべく努めるとともに，四年制大学教育における司書教諭養成に対応できるよう配慮した。

また，学校図書館運営にあたって，学校以外の諸機関との連携を意識し，生涯学習社会を生きる基礎的基本的知識・技能修得の出発点となる学校教育のなかで，図書館のもつ意義を理解した人材の育成に資することを目標に編集した。

シリーズ各巻の関連性については，司書教諭の全体像が有機的に理解できるように概念図で示した。

ISBN978-4-88367-090-1

1 学校経営と学校図書館

古賀節子　編集
北本正章
天道佐津子
東海林典子
中島正明
林　　孝
平久江祐司
八木澤壯一
渡辺信一

A5判・並製　205頁　本体1,850円＋税
初版2002年

■本書では，学校教育の目標達成を支援する図書館のあるべき姿について論じ，学習とその指導にあたる教師と司書教諭との協調の重要性とその実践についての理解をめざしている。この他の司書教諭養成4科目との関連性にも配慮。

〈主な内容〉

第1章　教育と学校図書館
第2章　学校図書館の発達と役割
第3章　制度としての学校図書館
第4章　教育課程と学校図書館
第5章　学校経営と学校図書館
第6章　学校図書館メディア
第7章　学校図書館の施設・設備
第8章　学校図書館経営のための諸組織
第9章　学校図書館の会計
第10章　学校図書館経営
第11章　学校図書館活動
第12章　学校図書館活動の実際
第13章　学校図書館の評価と改善
第14章　学校図書館の課題と展望

ISBN978-4-88367-091-8

2 学校図書館メディアの構成

小田光宏　編集
齋藤康江
髙橋知尚
野末俊比古
村上泰子

A5判・並製　189頁　本体1,850円＋税
初版2002年

■本書は，「メディア基礎」「メディアコレクション論」「メディア組織法」を配慮しつつ，学校教育における図書館活動という位置づけを重視し，学校図書館の理論と実践を教育学と図書館情報学の重なりの中で追究することを目指している。

〈主な内容〉

第1章　学校図書館メディアの意義
第2章　メディア構成の理解
第3章　司書教諭に求められるメディアの知識と技術
第4章　基礎知識の習得(1)
第5章　基礎知識の習得(2)
第6章　メディアコレクションの形成(1)
第7章　メディアコレクションの形成(2)
第8章　メディアコレクションの形成(3)
第9章　メディアへの知的アクセス支援
第10章　メディアへの物理的アクセス支援
第11章　メディアの組織化にかかわる理解(1)
第12章　メディアの組織化にかかわる理解(2)
第13章　メディアの組織化にかかわる理解(3)
第14章　課題と展望

ISBN978-4-88367-092-5

3 学習指導と学校図書館

堀川照代　編集
河西由美子
斎藤陽子
東海林典子
福永智子
山内祐平

A5判・並製　186頁　本体1,850円＋税
初版2002年

■本書は，学習情報センターとしての学校図書館において司書教諭が果たすべき情報活用能力の育成を中心に，その内容，方法，校内での推進計画等について解説した。

〈主な内容〉

第1章　学習指導のめざすもの
第2章　情報化社会におけるリテラシーと学習指導
第3章　新しい学習目標と学校図書館
第4章　学校図書館利用指導からリテラシー教育へ
第5章　情報活用能力を育む指導
第6章　テーマの設定と情報探索の計画
第7章　情報・資料の探索と収集
第8章　情報・資料の活用
第9章　情報・資料のまとめと伝達・保存
第10章　問題解決学習の活動の評価
第11章　情報活用能力の育成と学校図書館
第12章　学校図書館メディア活用能力の指導計画
第13章　学校図書館メディア活用能力指導計画の実施
第14章　学習指導における司書教諭の積極的な役割
第15章　情報教育の一翼を担う司書教諭

ISBN978-4-88367-093-2

4 読書と豊かな人間性

朝比奈大作　編集
池田茂都枝
蔵元和子
小林　功

A5判・並製　186頁　本体1,850円＋税
初版2002年

■子どもたちの読書離れが憂慮され，心の教育の必要性が叫ばれている今日，読書指導・読書教育の問題を，より広い視野でとらえなおし，学校教育の中にきちんと位置づけていくという作業が司書教諭には求められる。本書は，学校図書館における読書指導の具体的なマニュアルを意図するのではなく，むしろ理念的な記述に重点を置いて執筆編集された。

〈主な内容〉

第1章　現代における読書の意義
第2章　学校教育における読書
第3章　発達段階と読書
第4章　読書指導の実際
第5章　読書指導の方法
第6章　生涯学習への読書
第7章　読書材の選択
第8章　読書活動における司書教諭の役割
第9章　子どもの読書活動の推進

ISBN978-4-88367-094-9

5 情報メディアの活用

井口磯夫　編集
安達一寿
成田雅博
野末俊比古
波多野和彦
村山　功

A5判・並製　203頁　本体1,850円＋税
初版2002年

■本書は，情報資源をどうすれば有効に利・活用することができるのか，どうすれば学習活動や読書指導を支援できるのかを中心に扱っている。また特色として，情報教育の具体的な実践事例とそれらを裏付ける理論を提供している。

〈主な内容〉

第1章　メディア専門職としての司書教諭
第2章　高度情報通信社会と学校図書館
第3章　情報メディアの発達
第4章　情報メディアの特性と選択
第5章　視聴覚メディアの活用
第6章　教育用コンテンツの活用
第7章　データベースと情報検索
第8章　インターネットによる情報活用
第9章　インターネットによる情報発信
第10章　学校における情報共有
第11章　インターネット利用による光と影
第12章　著作権とメディア

ISBN978-4-88367-316-2

学校司書のための学校教育概論

野口武悟・鎌田和宏　編著
山村　豊

A５判・並製　214頁　本体2,000円＋税
初版2019年

■学校司書モデルカリキュラム科目「学校教育概論」に対応したテキスト。学校教育の基礎・基本を漏れなく学べる構成とした。これから学校司書を目指す人にも，すでに学校司書として活躍している人にも役立つ入門書。

〈主な内容〉

Ⅰ部　子どもの発達と学習のプロセス　発達の理論とプロセス／発達障害の理解と支援／学習の理論と学習指導／教育の測定と評価

Ⅱ部　学校教育の理念，思想と歴史　教育の本質と目的／学校教育の思想と歴史(1)：西洋／学校教育の思想と歴史(2)：日本

Ⅲ部　教育課程の意義と編成　教育課程の意義と構造／「学習指導要領」と教育課程編成の実際／教育課程と学校図書館：「学習指導要領」の変遷と学校図書館

Ⅳ部　学校教育の仕組み，現状と課題　教育法令・制度・行政と学校／教職員の服務と校務分掌／現代社会における学校の課題と展望／学校教育における学校司書の役割と可能性

ISBN978-4-88367-291-2

学校図書館の基礎と実際

後藤敏行

A５判・並製　156頁　本体1,800円＋税
初版2018年

■学校司書モデルカリキュラム科目「学校図書館概論」用の教科書。司書教諭講習科目「学校経営と学校図書館」にも対応している。学校図書館について，理念や教育的意義，法的根拠等，その概要を解説しながら，基本的な用語にも随所に説明を付した。学校図書館の現場で活躍している現職の司書教諭・学校司書へ取材を行い，より実際的な内容とした。現職者の学び直しにも役立つ一書。

〈主な内容〉

第１章　図書館とは
第２章　学校図書館の理念と教育的意義
第３章　学校図書館に関する法律，教育行政
第４章　学校図書館の経営：総論
第５章　学校図書館スタッフの現状と役割，研修
第６章　学校図書館メディアの選択と管理
第７章　学校図書館の施設，設備
第８章　学校図書館のサービス・活動
第９章　図書館協力，学校図書館への支援
さらに学習するための文献紹介

ISBN978-4-88367-299-8

学校図書館サービス論
現場からの報告

後藤敏行

A5判・並製　164頁　本体1,800円＋税
初版2018年

■学校司書モデルカリキュラム科目「学校図書館サービス論」の教科書・参考書。既存の文献・議論やデータに加え，計6人の現職者へ行った取材に基づいて学校図書館の実際を反映している。予算や時間，人的リソースに制約がある中で，学校司書たちは何をしているか，したいと思っているか，できるか，すべきか。リアルな学校図書館サービスを学ぶことができる。現職者の学び直し，学校図書館について知りたい学校関係者・他館種の図書館員の方にも。

〈主な内容〉

第1章　学校図書館サービスの考え方と構造
第2章　学校図書館の環境整備，広報・PR活動
第3章　学校図書館の運営
第4章　学校図書館利用のガイダンス
第5章　資料・情報の提供
第6章　児童生徒への読書支援
第7章　児童生徒への学習支援
第8章　特別の支援を必要とする児童生徒に対する支援
学校司書をめざす人へ

ISBN978-4-88367-273-8
博物館情報学シリーズ1

ミュージアムの情報資源と目録・カタログ

水嶋英治・田窪直規　編著
田良島　哲
宮瀧交二
毛塚万里

四六判・並製　202頁　本体1,800円＋税
初版2017年

■情報社会のなかで，博物館はデジタル世界との関係を発展させ，「情報を提供するシステム」へと変身した。本シリーズは，現在，博物館界が情報に対してどのような取り組みをしているのか，その到達点や研究成果の俯瞰を試みる。第１巻となる本書では博物館情報の原点ともいうべき「目録とカタログ」に焦点をあて，博物館情報学の立ち位置，調査研究による博物館目録の歴史的考察，博物館活動の記録化などについて論述した。また，隣接学問領域である図書館情報学との詳細な比較も行っている。

〈主な内容〉

序章　博物館情報学体系化への試み
１章　博物館情報学の三大原則
２章　博物館情報学と図書館情報学の比較
　――情報資源，目録・カタログにも注目して
３章　博物館情報の編集と知的活動
４章　歴史的に見た博物館の目録
５章　博物館活動の記録化について
６章　事例研究　市立館の目録刊行――『金沢湯涌夢二館収蔵品総合図録』

ISBN978-4-88367-306-3
博物館情報学シリーズ3

ミュージアムのソーシャル・ネットワーキング

本間浩一　編著
井上　透
佐久間大輔
寺田鮎美

四六判・並製　227頁　本体1,800円＋税
初版2018年

■ソーシャル・ネットワーキングが加速する環境において，ミュージアムも並行して新たな進化の道を辿り始めており，その変化はさらに相互にあるいは多方面に影響を及ぼすことになるだろう。本書は，現在進行形の事例を紹介し，進化の様相を観察し理解するための複数の視点を提示する。

〈主な内容〉

１章　ミュージアムとソーシャル・ネットワーキングの進化
２章　ミュージアムのインターネット／SNSに関する取り組み――博物館ICTの現状
３章　自然史系博物館をとりまく重層的ネットワーク――博物館のネットワーク
４章　モバイルミュージアム構想
５章　事例研究
事例１　PCALi（ピ☆カ☆リ）科学リテラシーパスポートβについて
事例２　MieMu（みえむ）――三重県総合博物館のSNS利用
事例３　ミュージアムのSNS事情――青い日記帳

ISBN978-4-88367-279-0
博物館情報学シリーズ5

ミュージアム・コミュニケーションと教育活動

湯浅万紀子　編著
David Anderson
平 井 康 之
藤 田 良 治

四六判・並製　254頁　本体2,000円＋税
初版2018年

■博物館の諸活動のなかで，展示を含めた教育活動における「人」に焦点をあて，来館者やスタッフ，教育活動に関与する人々の「体験」と，それが意味するものなどについて論述した。意欲的な研究と実践を展開している執筆者らによる論考は独立しており，どこからでも読み進めることができる。

〈主な内容〉

1章　ミュージアム・コミュニケーション
——関与者にとっての意味
2章　教育実践を指導し変革する方法を学ぶ場としての博物館の役割
3章　ユニバーサルミュージアムとユニバーサルデザイン
4章　博物館映像学からみるミュージアム・コミュニケーションの広がり
5章　事例研究
事例1　民族文化を伝える手法と課題——国立民族学博物館における取り組み
事例2　有形のなかの無形を伝える博物館体験——九州大学総合研究博物館における事例
事例3　人が参加し，人が活躍する科学館——明石市立天文科学館の取り組み

ISBN978-4-88367-298-1

シリーズ 記録遺産学論考

市民のエンパワーメント

21世紀における博物館･図書館の機能と社会的使命

王　　莉

A５判・上製　155頁　本体2,300円＋税
初版2018年

■本書は，博物館，図書館，アーカイブズの役割と社会的使命を，博物館教育者の視点でケーススタディによる比較研究を行った論考集である。各論文は，特定の見地を提供する自己完結型の資料となるよう構成されており，情報科学による市民のエンパワーメントを追究している。

〈主な内容〉

序　章　危機に立つ国家：生涯学習に向けたアメリカの物語
第１章　地域遺産に立脚した良知主導型文化の構築：21世紀における博物館の社会的使命
第２章　博物館建設における課題と好機：日中の比較による歴史的・社会的見地から
第３章　ミュージアム2.0：ソーシャルメディアによるサイバー空間での拡張展示
第４章　栄光と夢：サイバー空間時代における博物館の社会的使命の再考
第５章　博物館，図書館，アーカイブズを変容させる触媒としてのデジタルエンゲージメント：フィールド自然史博物館の事例研究
第６章　情報科学による市民のエンパワーメント：サイバー空間における博物館，図書館，アーカイブズ

ISBN978-4-88367-288-2

地域文化とデジタルアーカイブ

岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所　編

B５判・並製　177頁　本体2,000円＋税
初版2017年

■デジタルアーカイブは，過去から現在までの資料を収集，保管し，次の世代へと伝承するための有効な手段である。本書は，岐阜女子大学がこれまでに取り組んだ地域文化資料を基としたデジタルアーカイブ開発，およびその手法の基礎をまとめたものである。

〈主な内容〉

第１章　地域文化とデジタルアーカイブ
第２章　一つの資料を基点として形成される文化
第３章　複数の資料・地域間で形成される文化
第４章　地域の民俗・文化
第５章　地域のオーラルヒストリー
第６章　地域の伝統・文化遺産
第７章　博物館（野外博物館）・図書館
第８章　地域の産業・生活文化
第９章　撮影記録の基礎
第10章　地域文化資料の選定評価項目
第11章　地域文化資料の保存（保管）と利用

ISBN978-4-88367-323-0

新版
デジタルアーキビスト入門
デジタルアーカイブの基礎

岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所　編

B５判・並製　76頁　本体1,000円＋税
新版2019年

■デジタルアーキビストに必要とされるデジタルアーカイブに関する基本的な知識・技能を学ぶ入門書。特定非営利活動法人日本デジタル・アーキビスト資格認定機構が認定する「準デジタル・アーキビスト」の資格取得講座のテキストでもある。

〈主な内容〉

１章　デジタルアーカイブとは
２章　文化（対象）の理解
３章　デジタル化と利用
４章　法と倫理

ISBN978-4-88367-305-6

文　書　と　記　録

日本のレコード･マネジメントと アーカイブズへの道

高山正也　監修
壺阪龍哉
齋藤柳子
清水惠枝
渡邉佳子

B５判・並製　241頁　本体2,500円＋税
初版2018年

■戦前・戦後からの文書・記録管理の歴史を検証しながら，最近，社会問題となっている文書管理をめぐる数々のトラブルや公文書管理法の役割，さらにはアーカイブズの保存・保護等の諸問題にまで言及し，それらの解決に向けた提言をまとめた書。レコードマネジャーやアーキビスト等を目指す人々，文書・記録管理の初学者や関心を持つ人々にも理解しやすい内容構成と記述を心がけた。

〈主な内容〉

第Ⅰ部　日本のレコード・マネジメントの歩みと次世代の姿を探る　公文書改ざん問題を考える／壺阪龍哉インタビュー記録：レコードマネジャーとアーキビストのシェイクハンズ／現代の記録管理状況と課題を探る対談：壺阪龍哉が次世代の記録感性を探る

第Ⅱ部　戦前・戦後における文書管理の導入と普及の背景　科学的管理法の事務管理，文書整理：金子利八郎・淵時智・上野陽一の著作を通して／GHQの郵便検閲と記録管理：現場で働いていた経験者へのインタビューからの考察／アカウンタビリティと公文書管理の改革

第Ⅲ部　レコード・マネジメントとアーカイブズの未来像と概念整理

附録　年表ほか

株式会社 樹村房　アクセスマップ

〒112- 0002 東京都文京区小石川5-11-7　Tel:03-3868-7321　Fax:03-6801-5202

● 東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅　出口１より　徒歩約7分

JUSONBŌ